

提供区域報告ツール 操作説明書

2025年4月1日

目次

1. 提供区域報告ツールの起動	7
2. 画面の説明	10
3. CSVファイルの出力	21
4. CSVファイルの取込、結合	24
5. 設定の変更	33
6. 総務省報告	36
7. 入力データの管理	37
8. 画面項目の説明	42
9. CSVフォーマットの説明	43
10. 結合条件の説明	52
11. 動作環境	54
12. CSVファイルの確認	55
13. FAQ	88

連絡先

制度・操作に関するお問い合わせは、

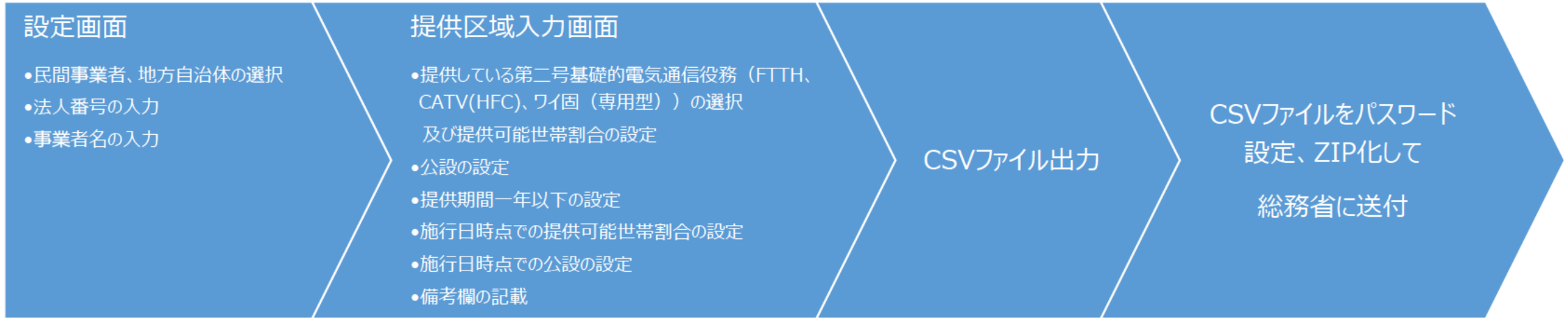
『ブロードバンドサービスに関するユニバーサルサービス制度に係る電気通信回線設備の規模等の報告 及び ブロードバンドサービスエリア調査に対する報告に関する報告マニュアル』（以下、マニュアル）に記載の連絡先までお願いします。

提供区域報告ツール 操作説明書

操作手順概要

操作フロー

【初回起動時】



【2回目以降起動時】

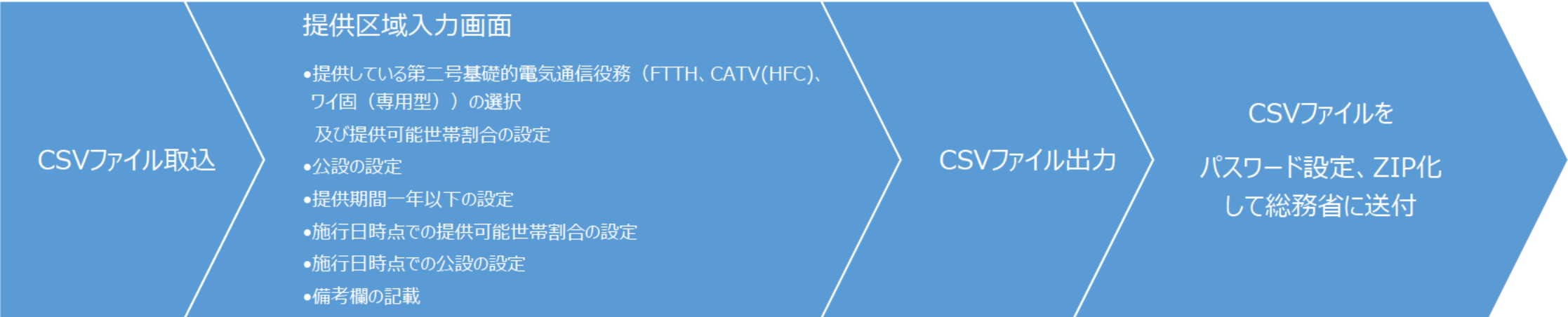


提供区域報告ツール 操作説明書

操作手順概要

操作フロー

【取込】



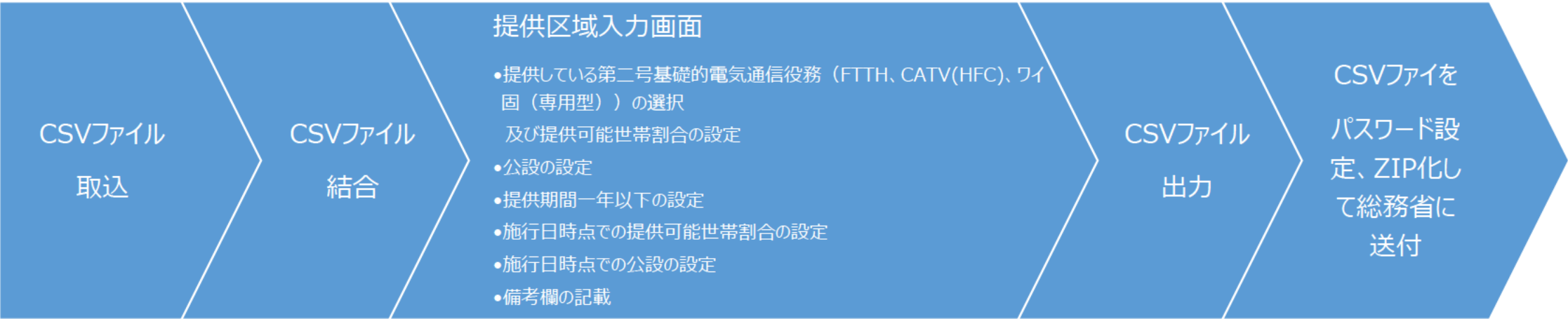
【結合】



操作手順概要

操作フロー

【取込、結合】



1. 提供区域報告ツールの起動

1. 1 アプリケーションファイルの実行

Zipファイルを展開し、以下のファイルを実行します。

- HokokuTool.exe

【エクスプローラ】

名前		種類	サイズ
x64	2025/02/18 12:55	ファイル フォルダー	
HokokuTool.exe	2025/02/17 12:01	アプリケーション	101 KB
HokokuTool.exe.config	2025/02/05 14:36	XML Configuratio...	1 KB
licenses.txt	2025/02/05 14:36	テキスト ドキュメント	1 KB
log4net.dll	2025/02/05 14:36	アプリケーション拡張	288 KB
log4net.xml	2025/02/05 14:36	Microsoft Edge H...	1,367 KB
machiaza.dat	2025/02/05 14:36	DAT ファイル	16,551 KB
System.Data.SQLite.dll	2025/02/05 14:36	アプリケーション拡張	440 KB
System.Data.SQLite.xml	2025/02/05 14:36	Microsoft Edge H...	1,217 KB

①ダブルクリック

1. 提供区域報告ツールの起動

1. 2 初回起動時の設定

1. 2. 1 法人番号と事業者名を設定します。

The image shows the '設定' (Settings) dialog box for the '提供区域報告ツール'. The dialog has a title bar with '設定' and standard window controls. Inside, there are two radio buttons: '民間事業者' (selected) and '地方自治体'. Below these are two text input fields: '法人番号' (highlighted with a red box) and '事業者名'. At the bottom are 'OK' and 'キャンセル' buttons. A blue callout box points to the '地方自治体' option with the text: '※地方自治体の場合、「地方自治体」を選択してください。'. An orange callout box points to the dialog title bar with the text: '①初回起動時、設定画面が起動します。'. Another blue callout box points to the '法人番号' field with the text: '※法人番号を下記のフォーマットで設定してください。'. To the right, a separate error dialog box is shown with a yellow warning icon and the text: '法人番号は半角数字13桁で入力してください。'. An orange callout box points to the 'OK' button in the main dialog with the text: '②法人番号と事業者名を入力後、OKボタンを押下してください。'.

※地方自治体の場合、「地方自治体」を選択してください。

①初回起動時、設定画面が起動します。

※法人番号を下記のフォーマットで設定してください。

法人番号は半角数字13桁で入力してください。

②法人番号と事業者名を入力後、OKボタンを押下してください。

1. 提供区域報告ツールの起動

1. 3 アプリケーションファイルの実行

提供区域入力画面が表示されます。

民間事業者用
1000000000001
事業者名称

CSV出力

取込結合

設定

北海道
青森県

設定した法人番号と事業者名が表示されます。

KEYCODE都道府県市区町村大字・町字字・丁目KIGO_Eその他

FTTHCATV(HFC)ワイ固(専用型)13101東京都千代田区

FTTHCATV(HFC)ワイ固(専用型)13102東京都中央区

FTTH : 0~10%以下 10%超~50%以下 50%超 公設 一年以下 2023/06/16時点 提供が50%以下 公設

CATV(HFC) : 0~10%以下 10%超~50%以下 50%超 公設 一年以下 2023/06/16時点 提供が50%以下 公設

ワイ固(専用型) : 0~10%以下 10%超~50%以下 50%超 公設 一年以下 2023/06/16時点 提供が50%以下 公設

港区

設定から法人番号と事業者名の修正を行えます。
※ 詳細は「5. 設定の変更」(33頁)を参照してください。

提供区域報告ツール 操作説明書

2. 画面の説明

2. 1 画面の説明

提供区域入力画面

提供区域報告ツール

民間事業者用
1000000000001
事業者名称

CSV出力

取込結合

設定

北海道

青森県

岩手県

宮城県

秋田県

山形県

福島県

茨城県

栃木県

群馬県

埼玉県

千葉県

東京都

神奈川県

新潟県

富山県

石川県

福井県

山梨県

入力した提供区域をCSVファイルで出力します。

指定したCSVファイルを読み込み、提供区域にCSVファイルの内容を結合します。

指定したCSVファイルを読み込み、提供区域をCSVファイルの内容で置き換えます。

都道府県を選択します。

RECORD	都道府県	市区町村	大字・町字	字・丁目	KIGO_E	その他
▶	FTTH	CATV(HFC)	ワイ固(専用型)	13102	東京都	千代田区
▶	FTTH	CATV(HFC)	ワイ固(専用型)	13104	東京都	新宿区
▶	FTTH	CATV(HFC)	ワイ固(専用型)	13105	東京都	文京区
▶	FTTH	CATV(HFC)	ワイ固(専用型)	13106	東京都	台東区
▶	FTTH	CATV(HFC)	ワイ固(専用型)	13107	東京都	墨田区
▶	FTTH	CATV(HFC)	ワイ固(専用型)	13108	東京都	江東区
▶	FTTH	CATV(HFC)	ワイ固(専用型)	13109	東京都	品川区
▶	FTTH	CATV(HFC)	ワイ固(専用型)	13110	東京都	目黒区
▶	FTTH	CATV(HFC)	ワイ固(専用型)	13111	東京都	大田区
▶	FTTH	CATV(HFC)	ワイ固(専用型)	13112	東京都	世田谷区
▶	FTTH	CATV(HFC)	ワイ固(専用型)	13113	東京都	渋谷区
▶	FTTH	CATV(HFC)	ワイ固(専用型)	13114	東京都	中野区
▶	FTTH	CATV(HFC)	ワイ固(専用型)	13115	東京都	杉並区
▶	FTTH	CATV(HFC)	ワイ固(専用型)	13116	東京都	豊島区
▶	FTTH	CATV(HFC)	ワイ固(専用型)	13117	東京都	北区

2. 画面の説明

2. 1 画面の説明

提供区域入力画面

市区町村でフィルタを行えます。

市区町村、大字・町字、字・丁目、KIGO_Eを部分一致検索でフィルタします。

市区町村、大字・町字、字・丁目、KIGO_Eでソートを行えます。

民間事業者用
1000000000001
事業者名称

CSV出力

取込結合

設定

北海道
青森県
岩手県
宮城県
秋田県
山形県
福島県
茨城県
栃木県
群馬県
埼玉県
千葉県
東京都
神奈川県
新潟県
富山県
石川県
福井県
山梨県

KEYCODE	都道府県	市区町村	大字・町字	字・丁目	KIGO_E	その他
		千代田区				
		中央区				
		港区				
		新宿区				
		文京区				
		台東区				
		墨田区				
		江東区				
		品川区				
		目黒区				
		大田区				
		世田谷区				
		渋谷区				
		FTTH	CATV(HFC)	ワイ国(専用品)	13108	東京都
		FTTH	CATV(HFC)	ワイ国(専用品)	13109	東京都
		FTTH	CATV(HFC)	ワイ国(専用品)	13110	東京都
		FTTH	CATV(HFC)	ワイ国(専用品)	13111	東京都
		FTTH	CATV(HFC)	ワイ国(専用品)	13112	東京都
		FTTH	CATV(HFC)	ワイ国(専用品)	13113	東京都
		FTTH	CATV(HFC)	ワイ国(専用品)	13114	東京都
		FTTH	CATV(HFC)	ワイ国(専用品)	13115	東京都
		FTTH	CATV(HFC)	ワイ国(専用品)	13116	東京都
		FTTH	CATV(HFC)	ワイ国(専用品)	13117	東京都

提供区域報告ツール 操作説明書

2. 画面の説明

2. 1 画面の説明

提供区域入力画面

提供区域報告ツール

民間事業者用
1000000000001
事業者名称

CSV出力

取込結合

設定

北海道
青森県

提供区域の第二号基礎的電気通信役務（FTTH、CATV(HFC)、ワイ固(専用型)）の選択・選択解除を行います。

	KEYCODE	都道府県	市区町村	大字・町字	字・丁目	KIGO_E	その他
▶ FTTH CATV(HFC) ワイ固(専用型)	13101	東京都	千代田区				
▶ FTTH CATV(HFC) ワイ固(専用型)	13102	東京都	中央区				
FTTH : <input type="radio"/> 0～10%以下 <input type="radio"/> 10%超～50%以下 <input type="radio"/> 50%超 <input type="checkbox"/> 公設 <input type="checkbox"/> 一年以下 2023/06/16時点 <input type="checkbox"/> 提供が50%以下 <input type="checkbox"/> 公設							
CATV(HFC) : <input type="radio"/> 0～10%以下 <input type="radio"/> 10%超～50%以下 <input type="radio"/> 50%超 <input type="checkbox"/> 公設 <input type="checkbox"/> 一年以下 2023/06/16時点 <input type="checkbox"/> 提供が50%以下 <input type="checkbox"/> 公設							
ワイ固(専用型) : <input type="radio"/> 0～10%以下 <input type="radio"/> 10%超～50%以下 <input type="radio"/> 50%超 <input type="checkbox"/> 公設 <input type="checkbox"/> 一年以下 2023/06/16時点 <input type="checkbox"/> 提供が50%以下 <input type="checkbox"/> 公設							
▶ FTTH CATV(HFC) ワイ固(専用型)	13103	東京都	港区				

マウスオーバーで第二号基礎的電気通信役務の提供情報が表示されます。

提供区域報告ツール

民間事業者用
1000000000001
事業者名称

CSV出力

取込結合

設定

北海道
青森県

下図は提供区域のFTTHとCATV(HFC)を市区町村単位で選択した状態です。
※ 提供期間にかかわらず選択してください。また、第二号基礎的電気通信役務毎の提供可能世帯割合を設定してください。第二号基礎的電気通信役務毎の提供可能世帯割合が未設定の場合は提供区域が未選択となります。
※ 詳細は「8. 画面項目の説明」(42頁)を参照してください。

▶ FTTH CATV(HFC) ワイ固(専用型)	13102	東京都	中央区				
FTTH : <input type="radio"/> 0～10%以下 <input type="radio"/> 10%超～50%以下 <input checked="" type="radio"/> 50%超 <input type="checkbox"/> 公設 <input type="checkbox"/> 一年以下 2023/06/16時点 <input type="checkbox"/> 提供が50%以下 <input type="checkbox"/> 公設							
CATV(HFC) : <input checked="" type="radio"/> 0～10%以下 <input type="radio"/> 10%超～50%以下 <input type="radio"/> 50%超 <input type="checkbox"/> 公設 <input type="checkbox"/> 一年以下 2023/06/16時点 <input type="checkbox"/> 提供が50%以下 <input type="checkbox"/> 公設							
ワイ固(専用型) : <input type="radio"/> 0～10%以下 <input type="radio"/> 10%超～50%以下 <input type="radio"/> 50%超 <input type="checkbox"/> 公設 <input type="checkbox"/> 一年以下 2023/06/16時点 <input type="checkbox"/> 提供が50%以下 <input type="checkbox"/> 公設							
▶ FTTH CATV(HFC) ワイ固(専用型)	13103						

提供可能世帯割合を設定します。
※市区町村で提供可能世帯割合を設定した場合は、市区町村配下全てが同じ提供可能世帯割合になります。

提供区域報告ツール 操作説明書

2. 画面の説明

2. 1 画面の説明

提供区域入力画面

【民間事業者用】

民間事業者用
1000000000001
事業者名称

CSV出力

取込結合

設定

北海道
青森県

電気通信回線設備が公設の場合、選択します。
※公設の考え方は、マニュアルをご確認ください。
※詳細は「8. 画面項目の説明」(42頁)を参照してください。

FTTHCATV(HFC)ワイ固(専用型)

13102東京都中央区

FTTH : 0~10%以下10%超~50%以下50%超
CATV(HFC) : 0~10%以下10%超~50%以下50%超
ワイ固(専用型) : 0~10%以下10%超~50%以下50%超

☐ 公設☐ 一年以下
☐ 公設☐ 一年以下
☐ 公設☐ 一年以下

2023/06/16時点
2023/06/16時点
2023/06/16時点

☐ 提供が50%以下☐ 公設
☐ 提供が50%以下☐ 公設
☐ 提供が50%以下☐ 公設

役務提供期間が一年以下の場合、選択します。
※詳細は「8. 画面項目の説明」(42頁)を参照してください。

施行日時時点で、電気通信回線設備が公設の場合、選択します。
※公設の考え方は、マニュアルをご確認ください。
※詳細は「8. 画面項目の説明」(42頁)を参照してください。

民間事業者用
1000000000001
事業者名称

CSV出力

取込結合

設定

北海道
青森県

KEYCODE 都道府県 市区町村 大字・町字

電気通信回線設備が公設を選択した状態です。

施行日時時点で、第二号基礎的電気通信役務の提供可能世帯割合が50%以下を選択した状態です。

FTTHCATV(HFC)ワイ固(専用型)

13102東京都中央区

FTTH : 0~10%以下10%超~50%以下50%超
CATV(HFC) : 0~10%以下10%超~50%以下50%超
ワイ固(専用型) : 0~10%以下10%超~50%以下50%超

☒ 公設☒ 一年以下
☐ 公設☒ 一年以下
☐ 公設☐ 一年以下

2023/06/16時点
2023/06/16時点
2023/06/16時点

☒ 提供が50%以下☒ 公設
☒ 提供が50%以下☐ 公設
☐ 提供が50%以下☐ 公設

役務提供期間が一年以下を選択した状態です。

施行日時時点で、電気通信回線設備が公設を選択した状態です。

13

提供区域報告ツール 操作説明書

2. 画面の説明

2. 1 画面の説明

提供区域入力画面

【地方自治体用】

提供区域報告ツール

地方自治体用
8000000000001
地方自治体名称

CSV出力

取込結合

設定

北海道

青森県

KEYCODE 都道府県 市区町村 大字・町字 字・丁目 KIGOU その他

FTTH

電気通信回線設備の公設は選択できません。

施行日時点での電気通信回線設備の公設は選択できません。

FTTH CATV(HFC) ワイ固(専用型)

13102 東京都 中央区

FTTH : 〇 0~10%以下 〇 10%超~50%以下 〇 50%超

CATV(HFC) : 〇 0~10%以下 〇 10%超~50%以下 〇 50%超

ワイ固(専用型) : 〇 0~10%以下 〇 10%超~50%以下 〇 50%超

☐ 公設 ☐ 一年以下

☐ 公設 ☐ 一年以下

☐ 公設 ☐ 一年以下

2023/06/16時点

2023/06/16時点

2023/06/16時点

☐ 提供が50%以下 ☐ 公設

☐ 提供が50%以下 ☐ 公設

☐ 提供が50%以下 ☐ 公設

役務提供期間が一年以下の場合、選択します。
※詳細は「8. 画面項目の説明」(42頁)を参照してください。

施行日時点で、選択の第二号基礎的電気通信役務の提供可能世帯割合が50%以下の場合、選択します。
※詳細は「8. 画面項目の説明」(42頁)を参照してください。

提供区域報告ツール

地方自治体用
8000000000001
地方自治体名称

CSV出力

取込結合

設定

北海道

青森県

KEYCODE 都道府県 市区町村 大字・町字 字・丁目 KIGOU その他

FTTH

提供可能世帯割合を設定すると自動で電気通信回線設備を公設に設定します。

施行日時点で、第二号基礎的電気通信役務の提供可能世帯割合が50%以下を選択した状態です。

FTTH CATV(HFC) ワイ固(専用型)

13102 東京都 中央区

FTTH : 〇 0~10%以下 〇 10%超~50%以下 〇 50%超

CATV(HFC) : 〇 0~10%以下 〇 10%超~50%以下 〇 50%超

ワイ固(専用型) : 〇 0~10%以下 〇 10%超~50%以下 〇 50%超

☒ 公設 ☒ 一年以下

☒ 公設 ☒ 一年以下

☐ 公設 ☐ 一年以下

2023/06/16時点

2023/06/16時点

2023/06/16時点

☒ 提供が50%以下 ☒ 公設

☒ 提供が50%以下 ☒ 公設

☐ 提供が50%以下 ☐ 公設

役務提供期間が一年以下を選択した状態です。

提供可能世帯割合を設定すると自動で施行日時点での電気通信回線設備を公設に設定します。

14

提供区域報告ツール 操作説明書

2. 画面の説明

2. 1 画面の説明

提供区域入力画面

提供区域報告ツール

民間事業者用
1000000000001
事業者名称

CSV出力

取込結合

設定

北海道

青森県

岩手県

宮城県

秋田県

山形県

福島県

茨城県

栃木県

群馬県

埼玉県

千葉県

東京都

神奈川県

新潟県

富山県

石川県

福井県

山梨県

KEYCODE

都道府県

市区町村

大字・町字

字・丁目

KIGO_E

その他

▶ FTTH CATV(HFC) ワイ固(専用型) 13101 東京都 千代田区

▶ FTTH CATV(HFC) ワイ固(専用型) 13102 東京都 中央区

FTTH : 0~10%以下 10%超~50%以下 50%超 公設 一年以下 2023/06/16時点 提供が50%以下 公設

CATV(HFC) : 0~10%以下 10%超~50%以下 50%超 公設 一年以下 2023/06/16時点 提供が50%以下 公設

ワイ固(専用型) : 0~10%以下 10%超~50%以下 50%超 公設 一年以下 2023/06/16時点 提供が50%以下 公設

▶ FTTH CATV(HFC) ワイ固(専用型) 13105 東京都 文京区

▶ FTTH CATV(HFC) ワイ固(専用型) 13106 東京都 台東区

▶ FTTH CATV(HFC) ワイ固(専用型) 13107 東京都 墨田区

▶ FTTH CATV(HFC) ワイ固(専用型) 13108 東京都 江東区

▶ FTTH CATV(HFC) ワイ固(専用型) 13109 東京都 品川区

▶ FTTH CATV(HFC) ワイ固(専用型) 13110 東京都 目黒区

▶ FTTH CATV(HFC) ワイ固(専用型) 13111 東京都 大田区

▶ FTTH CATV(HFC) ワイ固(専用型) 13112 東京都 世田谷区

▶ FTTH CATV(HFC) ワイ固(専用型) 13113 東京都 渋谷区

▶ FTTH CATV(HFC) ワイ固(専用型) 13114 東京都 中野区

▶ FTTH CATV(HFC) ワイ固(専用型) 13115 東京都 杉並区

大字・町字以下の単位で提供区域を選択する場合は、
▶を押下して展開表示してください。

2. 画面の説明

2. 1 画面の説明

提供区域入力画面

民間事業者用
1000000000001
事業者名称

CSV出力

取込結合

設定

北海道

青森県

岩手県

宮城県

秋田県

山形県

福島県

茨城県

栃木県

群馬県

埼玉県

千葉県

東京都

神奈川県

新潟県

富山県

石川県

福井県

山梨県

市区町村以下を展開した状態です。

KEYCODE	都道府県	市区町村	大字・町字	字・丁目	KIGO_E	その他
FTTH	CATV(HFC)	ワイ固(専用型)	13101	東京都	千代田区	
FTTH	CATV(HFC)	ワイ固(専用型)	13102	東京都	中央区	
FTTH	CATV(HFC)	ワイ固(専用型)	13103	東京都	港区	
FTTH	CATV(HFC)	ワイ固(専用型)	13104	東京都	新宿区	
FTTH	CATV(HFC)	ワイ固(専用型)	13105	東京都	文京区	
FTTH	CATV(HFC)	ワイ固(専用型)	13106	東京都	台東区	
FTTH	CATV(HFC)	ワイ固(専用型)	13107	東京都	墨田区	
FTTH	CATV(HFC)	ワイ固(専用型)	13108	東京都	江東区	
FTTH	CATV(HFC)	ワイ固(専用型)	13109	東京都	品川区	
FTTH	CATV(HFC)	ワイ固(専用型)	13110	東京都	目黒区	
FTTH	CATV(HFC)	ワイ固(専用型)	13111	東京都	大田区	
FTTH	CATV(HFC)	ワイ固(専用型)	13112	東京都	世田谷区	
FTTH	CATV(HFC)	ワイ固(専用型)	13113	東京都	渋谷区	
FTTH	CATV(HFC)	ワイ固(専用型)	13114	東京都	中野区	
FTTH	CATV(HFC)	ワイ固(専用型)	13115	東京都	杉並区	

大字・町字以下の単位で提供区域を選択できます。

提供区域報告ツール 操作説明書

2. 画面の説明

2. 1 画面の説明

提供区域入力画面

市区町村単位や大字・町字単位で報告内容が同一の場合は、市区町村または大字・町字の箇所で二号基礎的電気通信役務毎の提供区域を入力すると、一括入力（配下の大字・町字、字・丁目が連動）することができ便利です。
注意事項として、二号基礎的電気通信役務毎の提供区域の有無、二号基礎的電気通信役務の提供可能世帯割合等が、市区町村単位や大字・町字単位の配下で各々異なる場合は、市区町村を展開（前頁参照）し、各字・丁目単位で回答が必要です。

提供区域報告ツール

民間事業者用
1000000000001
事業者名称

CSV出力

取込結合

設定

北海道

青森県

岩手県

宮城県

秋田県

山形県

福島県

茨城県

栃木県

群馬県

埼玉県

千葉県

東京都

神奈川県

新潟県

富山県

石川県

福井県

山梨県

KEYCODE

都道府県

市区町村

大字・町字

字・丁目

KIGO_E

その他

FTTH

CATV(HFC)

ワイ固(専用型)

13101

東京都

千代田区

FTTH

CATV(HFC)

ワイ固(専用型)

13102

東京都

中央区

FTTH

CATV(HFC)

ワイ固(専用型)

131020010

東京都

中央区

八重洲

FTTH

CATV(HFC)

ワイ固(専用型)

13102001001

東京都

中央区

八重洲

一丁目

FTTH

CATV(HFC)

ワイ固(専用型)

13102001002

東京都

中央区

八重洲

二丁目

FTTH

CATV(HFC)

ワイ固(専用型)

131020020

東京都

中央区

京橋

FTTH

CATV(HFC)

ワイ固(専用型)

131020030

東京都

中央区

銀座

FTTH

CATV(HFC)

ワイ固(専用型)

13102003001

東京都

中央区

銀座

FTTH

CATV(HFC)

ワイ固(専用型)

13102003002

東京都

中央区

銀座

FTTH

CATV(HFC)

ワイ固(専用型)

13102003003

東京都

中央区

銀座

FTTH

CATV(HFC)

ワイ固(専用型)

13102003004

東京都

中央区

銀座

FTTH

CATV(HFC)

ワイ固(専用型)

13102003005

東京都

中央区

銀座

五丁目

FTTH

CATV(HFC)

ワイ固(専用型)

0~10%以下

10%超~50%以下

50%超

公設

一年以下

2023/06/16時点

提供が50%以下

公設

0~10%以下

10%超~50%以下

50%超

公設

一年以下

2023/06/16時点

提供が50%以下

公設

0~10%以下

10%超~50%以下

50%超

公設

一年以下

2023/06/16時点

提供が50%以下

公設

大字・町字以下の単位で二号基礎的電気通信役務毎の提供区域を選択した状態です。
大字・町字で提供区域の二号基礎的電気通信役務（FTTH、CATV(HFC)、ワイ固（専用型））の選択・選択解除を行うと配下の字・丁目も連動します。
※市区町村単位でも同等の動作をします。

大字・町字以下の単位で二号基礎的電気通信役務の提供可能世帯割合、公設、一年以下、施行日時点での二号基礎的電気通信役務の役務提供可能世帯割合が50%以下、施行日時点での電気通信回線設備が公設を選択できます。
大字・町字で上述の選択／解除を行うと配下の字・丁目も連動します。
※市区町村単位でも同等の動作をします。

提供区域報告ツール 操作説明書

2. 画面の説明

2. 1 画面の説明

提供区域入力画面

提供区域報告ツール

民間事業者用
10000000000001
事業者名称

CSV出力

取込結合

設定

北海道

青森県

岩手県

宮城県

秋田県

山形県

福島県

茨城県

栃木県

群馬県

埼玉県

千葉県

東京都

神奈川県

新潟県

富山県

石川県

福井県

山梨県

KEYCODE

都道府県

市区町村

大字・町字

字・丁目

KIGO_E

その他

FTTH

CATV(HFC)

ワイ固(専用型)

13101

東京都

千代田区

FTTH

CATV(HFC)

ワイ固(専用型)

13102

東京都

中央区

FTTH

CATV(HFC)

ワイ固(専用型)

131020010

東京都

中央区

八重洲

FTTH : ☐ 0~10%以下 ☐ 10%超~50%以下 ☒ 50%超 ☒ 公設 ☒ 一年以下 2023/06/16時点 ☒ 提供が50%以下 ☒ 公設

CATV(HFC) : ☐ 0~10%以下 ☒ 10%超~50%以下 ☐ 50%超 ☒ 公設 ☒ 一年以下 2023/06/16時点 ☒ 提供が50%以下 ☒ 公設

ワイ固(専用型) : ☒ 0~10%以下 ☐ 10%超~50%以下 ☐ 50%超 ☒ 公設 ☒ 一年以下 2023/06/16時点 ☒ 提供が50%以下 ☒ 公設

FTTH

CATV(HFC)

ワイ固(専用型)

13102001001

東京都

中央区

八重洲

一丁目

FTTH

CATV(HFC)

ワイ固(専用型)

13102001002

東京都

中央区

八重洲

二丁目

FTTH

CATV(HFC)

ワイ固(専用型)

131020020

東京都

中央区

京橋

FTTH

CATV(HFC)

ワイ固(専用型)

13102002003

東京都

中央区

京橋

三丁目

FTTH

CATV(HFC)

ワイ固(専用型)

131020030

東京都

中央区

銀座

FTTH

CATV(HFC)

ワイ固(専用型)

13102003001

東京都

中央区

銀座

一丁目

FTTH

CATV(HFC)

ワイ固(専用型)

13102003002

東京都

中央区

銀座

二丁目

FTTH

CATV(HFC)

ワイ固(専用型)

13102003003

東京都

中央区

銀座

三丁目

FTTH

CATV(HFC)

ワイ固(専用型)

13102003004

東京都

中央区

銀座

四丁目

FTTH

CATV(HFC)

ワイ固(専用型)

13102003005

東京都

中央区

銀座

五丁目

大字・町字以下の単位で第二号基礎的電気通信役務の提供可能世帯割合、公設、一年以下、施行日時点での第二号基礎的電気通信役務の提供可能世帯割合が50%以下、施行日時点での電気通信回線設備が公設を選択した状態です。
※本図の八重洲全体が図の設定となります。

提供区域報告ツール 操作説明書

2. 画面の説明

2. 1 画面の説明

提供区域入力画面

提供区域報告ツール

民間事業者用
1000000000001
事業者名称

CSV出力

取込結合

設定

北海道

青森県

岩手県

宮城県

秋田県

山形県

福島県

茨城県

栃木県

群馬県

埼玉県

千葉県

東京都

神奈川県

新潟県

富山県

石川県

福井県

山梨県

KEYCODE

都道府県

市区町村

大字・町字

字・丁目

KIGO_E

その他

FTTH

CATV(HFC)

ワイ固(専用型)

13101

東京都

千代田区

FTTH

CATV(HFC)

ワイ固(専用型)

13102

東京都

中央区

FTTH

CATV(HFC)

ワイ固(専用型)

131020010

東京都

中央区

八重洲

FTTH

CATV(HFC)

ワイ固(専用型)

1310200100

FTTH

CATV(HFC)

ワイ固(専用型)

1310200100

FTTH

CATV(HFC)

ワイ固(専用型)

131020020

FTTH

CATV(HFC)

ワイ固(専用型)

1310200200

FTTH

CATV(HFC)

ワイ固(専用型)

13102002002

東京都

中央区

京橋

二丁目

FTTH

CATV(HFC)

ワイ固(専用型)

13102002003

東京都

中央区

京橋

三丁目

FTTH

CATV(HFC)

ワイ固(専用型)

131020030

東京都

中央区

銀座

FTTH

CATV(HFC)

ワイ固(専用型)

13102003001

東京都

中央区

銀座

一丁目

FTTH

CATV(HFC)

ワイ固(専用型)

13102003002

東京都

中央区

銀座

二丁目

FTTH

CATV(HFC)

ワイ固(専用型)

13102003003

東京都

中央区

銀座

三丁目

FTTH

CATV(HFC)

ワイ固(専用型)

13102003004

東京都

中央区

銀座

四丁目

FTTH

CATV(HFC)

ワイ固(専用型)

13102003005

東京都

中央区

銀座

五丁目

0~10%以下

10%超~50%以下

50%超

公設

一年以下

2023/06/16時点

提供が50%以下

公設

0~10%以下

10%超~50%以下

50%超

公設

一年以下

2023/06/16時点

提供が50%以下

公設

0~10%以下

10%超~50%以下

50%超

公設

一年以下

2023/06/16時点

提供が50%以下

公設

字・丁目以下の詳細情報や補足事項がある場合に100文字以内で入力します。
また、二号基礎的電気通信役務毎の提供区域の有無に関わらず入力できます。
※ 二号基礎的電気通信役務を提供していない町字についても「その他」欄に入力された情報があれば、CSVファイルに出力します。

提供区域報告ツール 操作説明書

2. 画面の説明

2. 1 画面の説明

提供区域入力画面（提供区域の報告における注意点）

提供区域の地域のKIGO_Eが存在する大字・町字以下の単位の提供区域を報告する際は、提供区域の地域のKIGO_E の「E1」に纏めて（第二号基礎的電気通信役務の提供可能世帯割合、公設、一年以下、施行日時点での第二号基礎的電気通信役務の役務提供可能世帯割合が50%以下、施行日時点での電気通信回線設備が公設）入力してください。
※ KIGO_E の「E1」以外に入力されていた場合、無効の回答として扱います。

円山西町（番地）の場合、提供区域の地域のKIGO_EのE1に入力する第二号基礎的電気通信役務の提供可能世帯割合、施行日時点での第二号基礎的電気通信役務の役務提供可能世帯割合は、E1、E2の全世帯数に占めるE1、E2の提供可能世帯数の割合等としてください。

円山西町（番地）と同様に提供区域の地域のKIGO_EのE1にE1～E3の全世帯数に占めるE1～E3の提供可能世帯数の割合等を入力してください。

入力しないでください。

提供区域報告ツール

民間事業者用
1000000000001
事業者名称

CSV出力

取込結合

設定

北海道

青森県

岩手県

宮城県

秋田県

山形県

福島県

茨城県

栃木県

群馬県

埼玉県

千葉県

東京都

神奈川県

新潟県

富山県

石川県

福井県

山梨県

KEYCODE

都道府県

市区町村

大字・町字

字・丁目

KIGO_E

その他

▽ FTTH CATV(HFC) ワイ国(専用型) 01101 北海道 札幌市中央区

▽ FTTH CATV(HFC) ワイ国(専用型) 011010200 北海道 札幌市中央区 宮ヶ丘 (番地)

▽ FTTH CATV(HFC) ワイ国(専用型) 011010300 北海道 札幌市中央区 円山

▽ FTTH CATV(HFC) ワイ国(専用型) 011010400 北海道 札幌市中央区 円山西町 (番地) E1

FTTH : ☐ 0~10%以下 ☐ 10%超~50%以下 ☐ 50%超 ☐ 公設 ☐ 一年以下 2023/06/16時点 ☐ 提供が50%以下 ☐ 公設

CATV(HFC) : ☐ 0~10%以下 ☐ 10%超~50%以下 ☐ 50%超 ☐ 公設 ☐ 一年以下 2023/06/16時点 ☐ 提供が50%以下 ☐ 公設

ワイ国(専用型) : ☐ 0~10%以下 ☐ 10%超~50%以下 ☐ 50%超 ☐ 公設 ☐ 一年以下 2023/06/16時点 ☐ 提供が50%以下 ☐ 公設

▽ FTTH CATV(HFC) ワイ国(専用型) 011010400 北海道 札幌市中央区 円山西町 (番地) E2

▽ FTTH CATV(HFC) ワイ国(専用型) 011011000 北海道 札幌市中央区 宮の森 E1

▽ FTTH CATV(HFC) ワイ国(専用型) 011011000 北海道 札幌市中央区 宮の森 E2

▽ FTTH CATV(HFC) ワイ国(専用型) 011011000 北海道 札幌市中央区 宮の森 E3

▽ FTTH CATV(HFC) ワイ国(専用型) 011011100 北海道 札幌市中央区 盤渓

▽ FTTH CATV(HFC) ワイ国(専用型) 011011201 北海道 札幌市中央区 宮の森一条

▽ FTTH CATV(HFC) ワイ国(専用型) 01101120101 北海道 札幌市中央区 宮の森一条 一丁目

▽ FTTH CATV(HFC) ワイ国(専用型) 01101120102 北海道 札幌市中央区 宮の森一条 二丁目

▽ FTTH CATV(HFC) ワイ国(専用型) 01101120103 北海道 札幌市中央区 宮の森一条 三丁目

▽ FTTH CATV(HFC) ワイ国(専用型) 01101120104 北海道 札幌市中央区 宮の森一条 四丁目

▽ FTTH CATV(HFC) ワイ国(専用型) 01101120105 北海道 札幌市中央区 宮の森一条 五丁目

3. CSVファイルの出力

3. 1 CSVファイル出力の実行

提供区域の入力を完了した後、CSVファイルを出力してください。

提供区域報告ツール

民間事業者用
1000000000001
事業者名称

CSV出力

取込 結合

設定

北海道

青森県

岩手県

宮城県

秋田県

山形県

福島県

茨城県

栃木県

群馬県

埼玉県

千葉県

東京都

神奈川県

新潟県

富山県

石川県

福井県

山梨県

①CSV出力を押下します。

DE	都道府県	市区町村	大字・町字	字・丁目	KIGO_E	その他
▶	東京都	千代田区				
▶	東京都	中央区				
▶	東京都	港区				
▶	東京都	新宿区				
▶	東京都	文京区				
▶	東京都	台東区				
▶	東京都	墨田区				
▶	東京都	江東区				
▶	東京都	品川区				
▶	東京都	目黒区				
▶	東京都	大田区				
▶	東京都	世田谷区				
▶	東京都	渋谷区				
▶	東京都	中野区				
▶	東京都	杉並区				
▶	東京都	豊島区				
▶	東京都	北区				

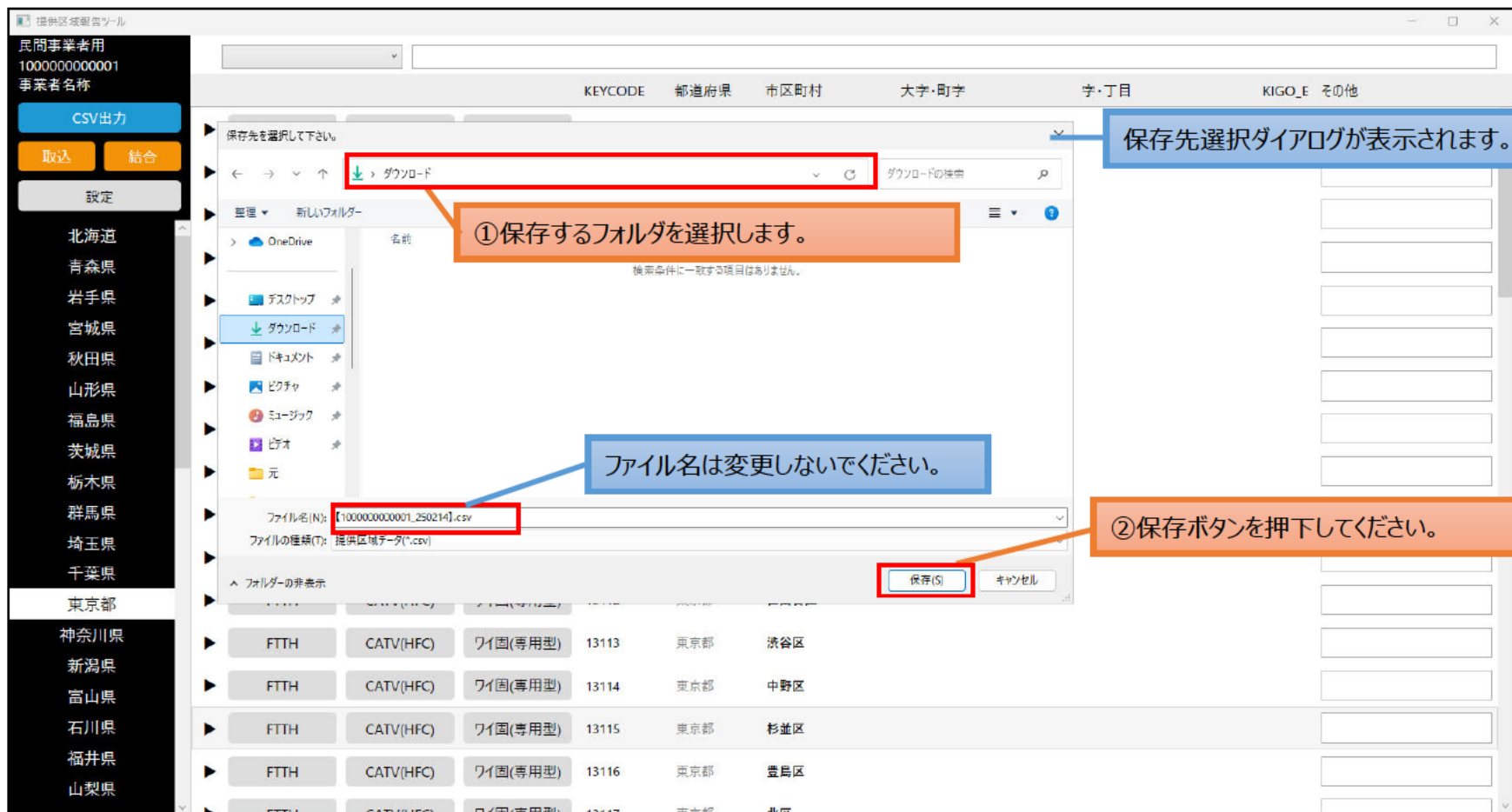
3. CSVファイルの出力

3. 1 CSVファイル出力の実行

[CSV出力]ボタンを押下すると、保存先選択ダイアログが表示されます。

保存するフォルダを選択して[保存]ボタンを押下してください。

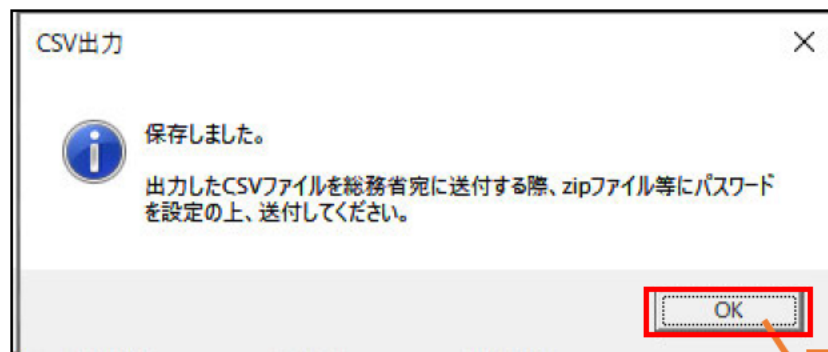
ファイル名は「【法人番号_出力年月日(yymmdd)】.csv」となります。



3. CSVファイルの出力

3. 1 CSVファイル出力の実行

CSVファイルの出力が終了すると、ダイアログが表示されますので[OK]ボタンを押下してください。



[OK]ボタンを押下してください。

※ 総務省に出力したCSVファイルを送付する場合は、パスワードを設定したzipファイルで送付してください。
詳細は「6. 総務省報告」(36頁)を参照してください。

4. CSVファイルの取込、結合

4. 1 CSVファイルの取込

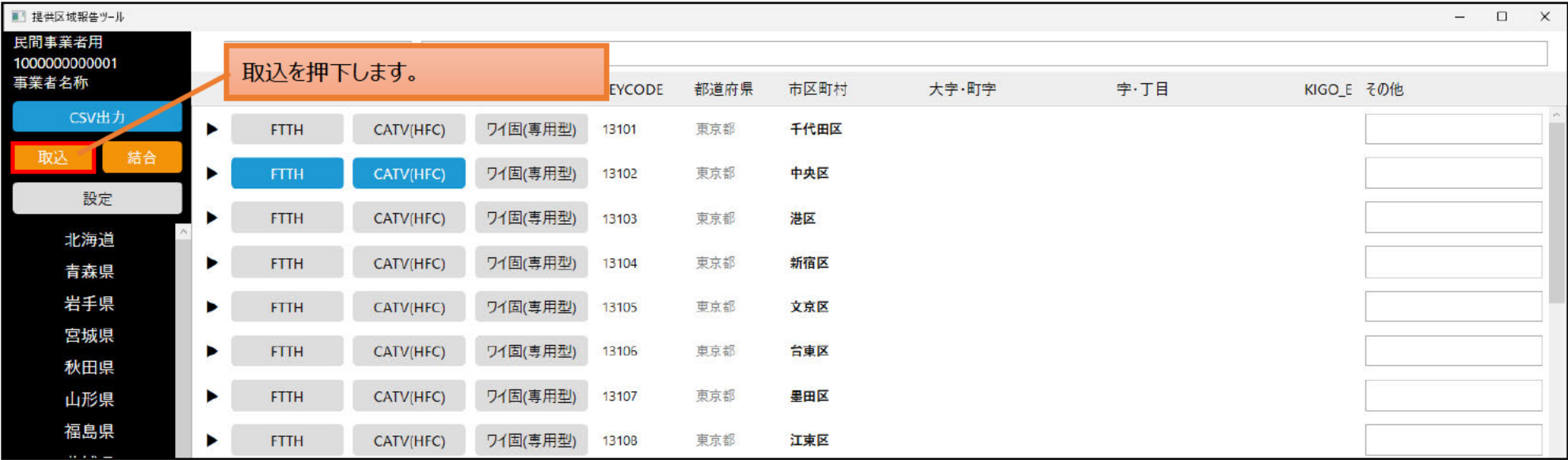
報告対象事業者で作成した提供区域のCSVファイルを提供区域報告ツールに取り込みます。

※ CSVファイルを提供区域報告ツールに取り込む場合は、提供区域報告ツールに入力した提供区域に関する情報は削除されます。提供区域報告ツールに入力した提供区域に関する情報を保存したい場合は、表示している都道府県を別の都道府県に切り替える、提供区域報告ツールを閉じて入力情報を保存する、若しくはCSVファイルに出力してください。

※ 取り込みが可能なCSVファイルのフォーマットは「9. CSVフォーマットの説明」（43頁）を参照してください。

※ 「CSV出力」したファイルの取り込みが可能です。

※ 令和6年度提供区域報告のCSVファイルは今年度のフォーマットと異なりますので取り込みはできません。「7. 2. 1 令和7年度（令和6年度提供区域報告実施）」（39頁）を参照し、CSVファイルを編集後、取り込みを実施してください。



4. CSVファイルの取込、結合

4. 1 CSVファイルの取込

[取込]ボタンを押下すると、CSVファイル選択ダイアログが表示されます。

取り込むCSVファイルを選択して[開く]ボタンを押下してください。

※取り込むCSVファイルは複数ファイルの選択はできません。



4. CSVファイルの取込、結合

4. 1 CSVファイルの取込

【民間事業者用】

以下の順に2つのメッセージ（注意事項、処理終了）が表示されます。

メッセージを確認し、処理を続行する場合は、[OK]ボタンを押下してください。

メッセージ（注意事項）内容

入力済みの全てのデータが削除され、指定した提供区域データ(*.csv)で上書きを実施します。

※ [キャンセル]ボタン押下でCSVファイルの取り込みを中止します。



処理を続行する場合、[OK]ボタンを押下してください。



[OK]ボタンを押下してください。

※ CSVファイル取り込み前の状態に戻したい場合は「7. 3 取込、結合前データの自動保存」（4 1 頁）を参照してください。

4. CSVファイルの取込、結合

4. 1 CSVファイルの取込

【地方自治体用】

以下の順に3つのメッセージ（注意事項、処理終了）が表示されます。

メッセージを確認し、処理を続行する場合は、[OK]ボタンを押下してください。

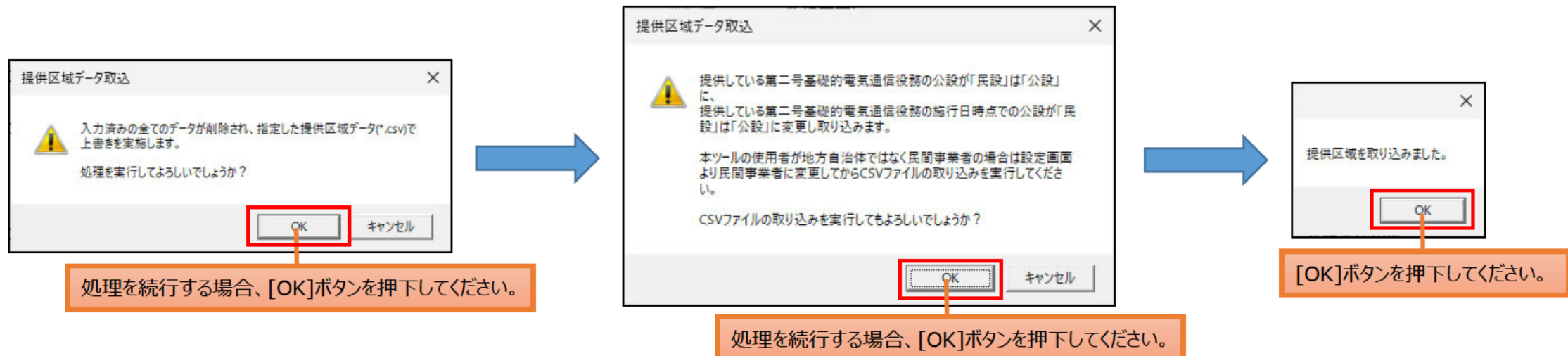
メッセージ（注意事項） 内容

入力済みの全てのデータが削除され、指定した提供区域データ(*.csv)で上書きを実施します。

提供している第二号基礎的電気通信役務の公設が「民設」は「公設」に、提供している第二号基礎的電気通信役務の施行日時点での公設が「民設」は「公設」に変更し取り込みます。

本ツールの使用者が地方自治体ではなく民間事業者の場合は設定画面より民間事業者に変更してからCSVファイルの取り込みを実行してください。

※ [キャンセル]ボタン押下でCSVファイルの取り込みを中止します。



※ CSVファイル取り込み前の状態に戻したい場合は「 7. 3 取込、結合前データの自動保存」（4 1 頁）を参照してください。

4. CSVファイルの取込、結合

4. 2 CSVファイルの結合

報告対象事業者の担当者内で都道府県単位や市区町村単位に作業を分担する場合、都道府県単位や市区町村単位で出力したCSVファイルを提供区域報告ツールに取り込み結合することができます。結合した提供区域は [CSV出力] ボタン押下により総務省に送付する 1 つのCSVファイルとして提出できます。

※ 提供区域報告ツールの作業中の状態に結合できます。

※ 結合時に同じ提供区域が存在する場合は結合条件により結合を行います。詳細は「10. 結合条件の説明」(52頁)を参照してください。



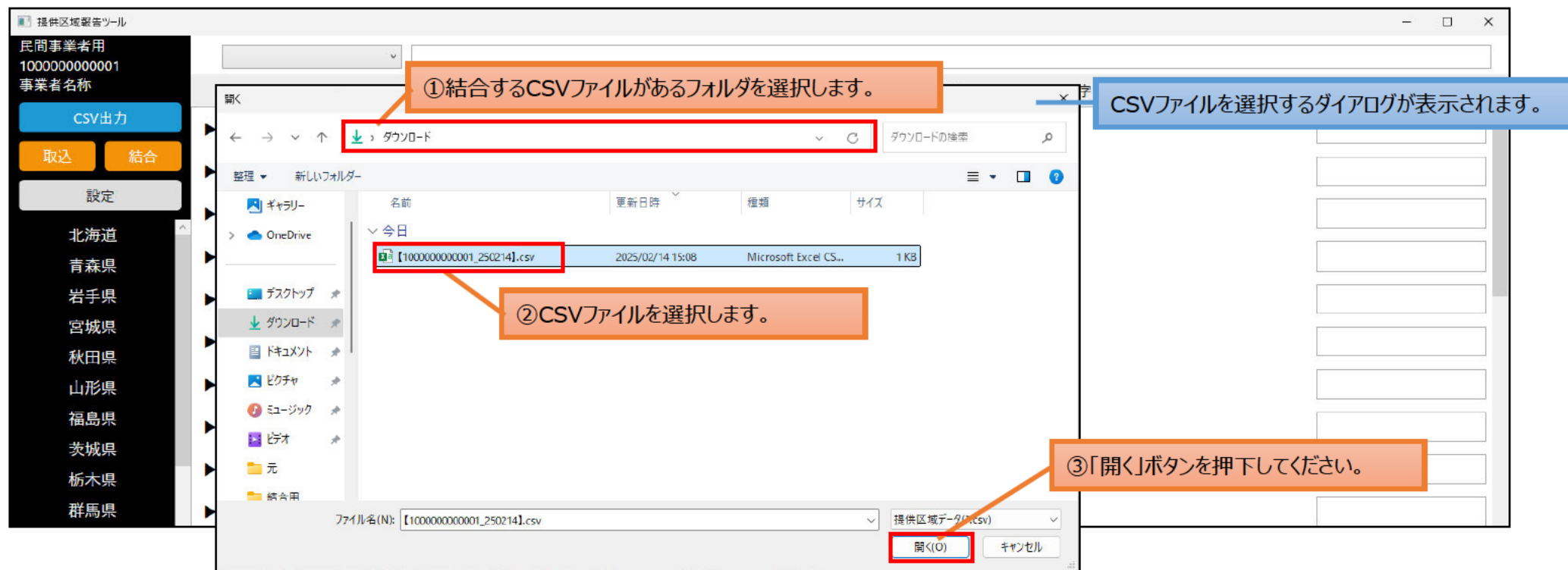
4. CSVファイルの取込、結合

4. 2 CSVファイルの結合

[結合]ボタンを押下すると、CSVファイル選択ダイアログが表示されます。

結合するCSVファイルを選択して[開く]ボタンを押下してください。

※結合するCSVファイルの選択は1ファイル毎に行います（複数のCSVファイルの結合は本手順を繰り返してください）。



4. CSVファイルの取込、結合

4. 2 CSVファイルの結合

【民間事業者用】

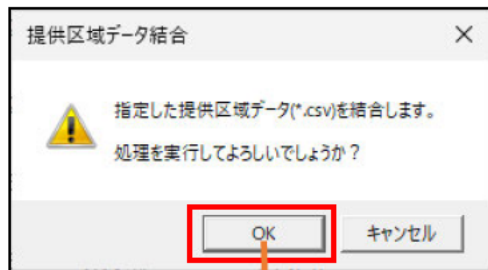
以下の順に2つのメッセージ（注意事項、処理終了）が表示されます。

メッセージを確認し、処理を続行する場合は、[OK]ボタンを押下してください。

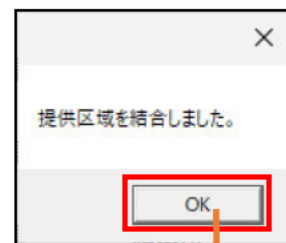
メッセージ（注意事項） 内容

指定した提供区域データ(*.csv)を結合します。

※ [キャンセル]ボタン押下でCSVファイルの結合を中止します。



処理を続行する場合、[OK]ボタンを押下してください。



[OK]ボタンを押下してください。

※ 結合前の状態に戻したい場合は「7. 3 取込、結合前データの自動保存」（4 1 頁）を参照してください。

4. CSVファイルの取込、結合

4. 2 CSVファイルの結合

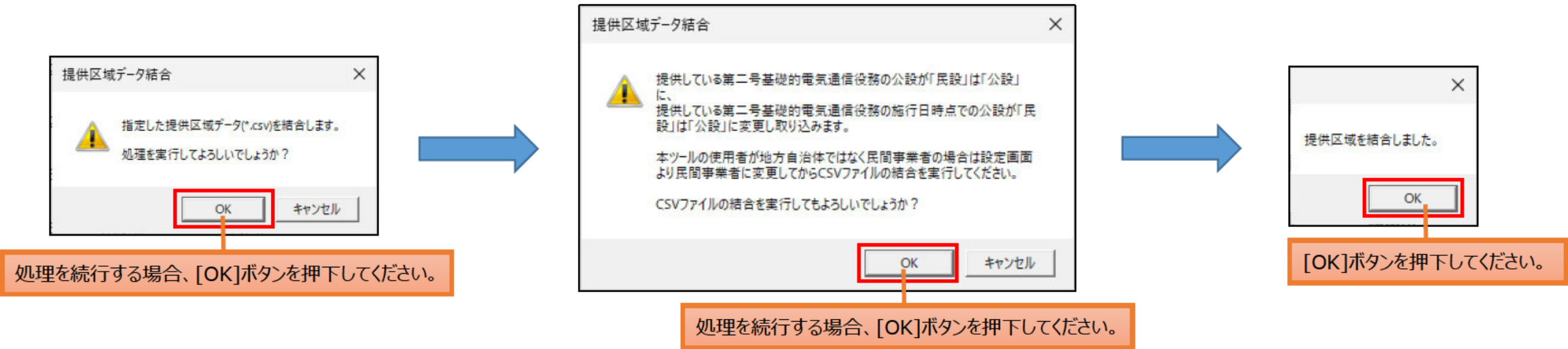
【地方自治体用】

以下の順に3つのメッセージ（注意事項、処理終了）が表示されます。

メッセージを確認し、処理を続行する場合は、[OK]ボタンを押下してください。

メッセージ（注意事項） 内容
指定した提供区域データ(*.csv)を結合します。
提供している第二号基礎的電気通信役務の公設が「民設」は「公設」に、提供している第二号基礎的電気通信役務の施行日時点での公設が「民設」は「公設」に変更し取り込みます。 本ツールの使用者が地方自治体ではなく民間事業者の場合は設定画面より民間事業者に変更してからCSVファイルの結合を実行してください。

※ [キャンセル]ボタン押下でCSVファイルの結合を中止します。



※ 結合前の状態に戻したい場合は「7. 3 取込、結合前データの自動保存」（41頁）を参照してください。

4. CSVファイルの取込、結合

4. 2 CSVファイルの結合（提供区域報告ツールを使用せずに手動で行う場合）

報告対象事業者の担当者内で都道府県単位や市区町村単位に作業を分担する場合、下記の手順でCSVファイルを結合してください。

手順 1 下記のファイルをメモ帳等で開く。

- ・総務省に送付するベースとなるCSVファイル（以降、ファイル①とする）
- ・ファイル①に結合するCSVファイル（以降、ファイル②とする）

手順 2 下記が一致していることを確認する。

- ・ファイル①の2行目の「法人番号」および「事業者名」
- ・ファイル②の2行目の「法人番号」および「事業者名」

※一致していない場合は、以下の対応を行う。

- ・ファイル②の2行目のカンマ（,）は削除せずに、「法人番号」および「事業者名」を削除する。
（ファイルの3行目以降のように「法人番号」および「事業者名」に文字がない状態にする）

手順 3 ファイル②の2行目以降をコピーする。

手順 4 ファイル①の末尾に「手順 3」でコピーした内容を貼り付ける。

手順 5 ファイル①を保存する。ファイル名は「【法人番号_出力年月日(yymmdd)】.csv」から変更しないでください。

手順 6 結合するCSVファイルが複数ある場合は手順 1 ～手順 5 を繰り返す。

5. 設定の変更

5. 1 設定変更の実行

初回起動時に設定した内容を変更したい場合に実施します。

提供区域報告ツール

民間事業者用
1000000000001
事業者名称

CSV出力

取込結合

設定

北海道

青森県

岩手県

宮城県

秋田県

山形県

福島県

茨城県

栃木県

群馬県

埼玉県

千葉県

東京都

神奈川県

新潟県

富山県

石川県

福井県

山梨県

KEYCODE

都道府県

市区町村

大字・町字

字・丁目

KIGO_E

その他

FTTH

CATV(HFC)

ワイ国(専用型)

13101

東京都

千代田区

FTTH

CATV(HFC)

ワイ国(専用型)

13103

東京都

港区

FTTH

CATV(HFC)

ワイ国(専用型)

東京都

世田谷区

FTTH

CATV(HFC)

ワイ国(専用型)

13112

東京都

世田谷区

FTTH

CATV(HFC)

ワイ国(専用型)

13113

東京都

渋谷区

FTTH

CATV(HFC)

ワイ国(専用型)

13114

東京都

中野区

FTTH

CATV(HFC)

ワイ国(専用型)

13115

東京都

杉並区

FTTH

CATV(HFC)

ワイ国(専用型)

13116

東京都

豊島区

FTTH

CATV(HFC)

ワイ国(専用型)

13117

東京都

北区

①設定を押下します。

設定画面が開きます。

設定

設定

☒ 民間事業者 ☐ 地方自治体

法人番号

1000000000001

事業者名

事業者名称

OK

キャンセル

5. 設定の変更

5.1 設定変更の実行

【民間事業者用】

設定内容を変更する場合、[OK]ボタンを押下してください。

※ [キャンセル]ボタン押下で設定変更を中止します。

民間事業者から地方自治体に変更した場合は、メッセージが表示されます。

メッセージの注意事項を確認し、問題がない場合は、[OK]ボタンを押下してください。

メッセージ（注意事項）内容

提供している第二号基礎的電気通信役務の公設及び施行日時点での公設が編集不可になり、強制的に公設及び施行日時点での公設を「公設」にします。

※ 問題がある場合は、[キャンセル]ボタン押下で設定変更を中止します。

設定

☒ 民間事業者 ☐ 地方自治体

法人番号

10000000000001

事業者名

事業者名称

OK キャンセル



設定

☐ 民間事業者 ☒ 地方自治体

法人番号

10000000000001

事業者名

事業者名称

OK キャンセル



設定

提供している第二号基礎的電気通信役務の公設及び施行日時点での公設が編集不可になり、強制的に公設及び施行日時点での公設を「公設」にします。

民間事業者から地方自治体に変更してもよろしいでしょうか？

OK キャンセル

問題がない場合、[OK]ボタンを押下してください。

[OK]ボタンを押下してください。

5. 設定の変更

5.1 設定変更の実行

【地方自治体用】

設定内容を変更する場合、[OK]ボタンを押下してください。

※ [キャンセル]ボタン押下で設定変更を中止します。

地方自治体から民間事業者に変更した場合は、メッセージが表示されます。

メッセージの注意事項を確認し、問題がない場合は、[OK]ボタンを押下してください。

メッセージ（注意事項）内容

提供している第二号基礎的電気通信役務の公設及び施行日時点での公設が編集可能になります。
これらの公設及び施行日時点での公設は「公設」状態のままとなりますので、公設及び施行日時点での公設の見直しをしてください。

※ 問題がある場合は、[キャンセル]ボタン押下で設定変更を中止します。

設定

設定

☐ 民間事業者 ☒ 地方自治体

法人番号

80000000000001

事業者名

地方自治体名称

OK キャンセル



設定

設定

☒ 民間事業者 ☐ 地方自治体

法人番号

80000000000001

事業者名

地方自治体名称

OK キャンセル



設定

提供している第二号基礎的電気通信役務の公設及び施行日時点での公設が編集可能になります。
これらの公設及び施行日時点での公設は「公設」状態のままとなりますので、公設及び施行日時点での公設の見直しをしてください。
地方自治体から民間事業者に変更してもよろしいでしょうか？

OK キャンセル

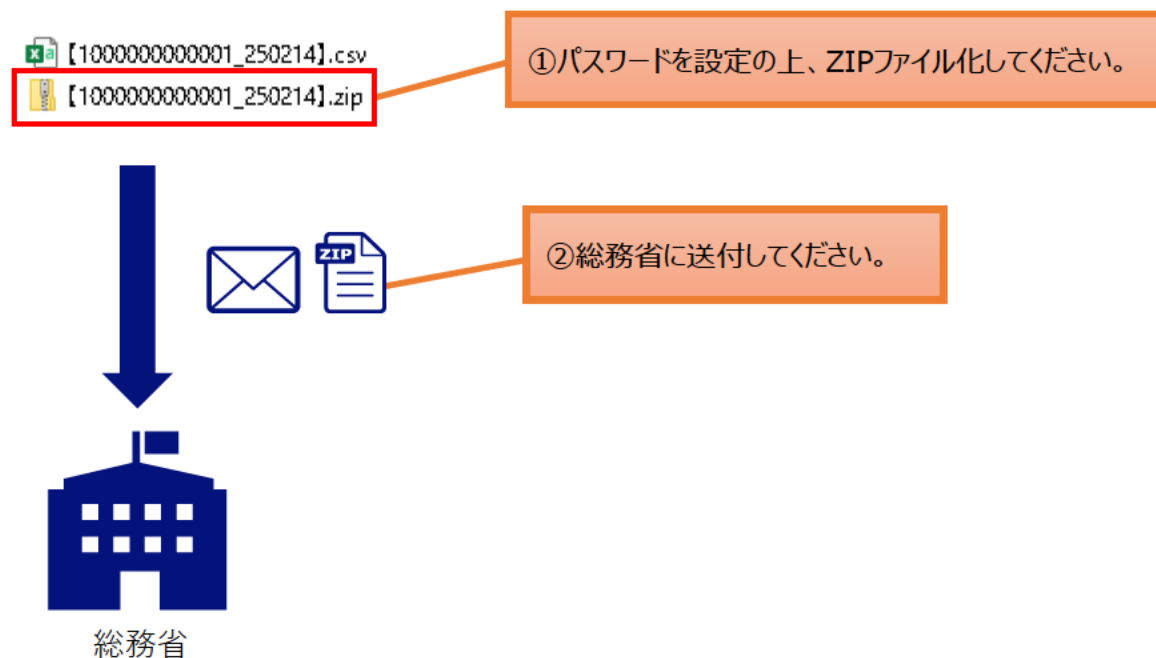
問題がない場合、[OK]ボタンを押下してください。

[OK]ボタンを押下してください。

6. 総務省報告

6. 1 総務省報告

保存したCSVファイルをZIP化し、電子メールにて総務省に送付してください。送付先は、マニュアルの報告先を確認してください。
ZIPファイルのファイルサイズが10MBを超える場合は、総務省担当者に連絡し提出方法について指示を受けてください。



7. 入力データの管理

7. 1 入力データの自動保存

提供区域入力画面で入力した情報は、自動的に保存します。

民間事業者用
1000000000001
事業者名称

CSV出力

取込 結合

設定

北海道
青森県
岩手県
宮城県
秋田県
山形県
福島県
茨城県
栃木県
群馬県
埼玉県
千葉県
東京都
神奈川県
新潟県
富山県
石川県
福井県
山梨県

「CSV出力」押下時に自動的に保存します。

都道府県を切り替えた際に自動的に保存します。

市区町村 大字・町字

千代田区

中央区

港区

新宿区

文京区

台東区

墨田区

江東区

品川区

目黒区

大田区

世田谷区

渋谷区

中野区

杉並区

豊島区

アプリケーション終了時に自動的に保存します。

7. 入力データの管理

7. 1 入力データの自動保存

自動保存されたデータは、アプリケーションと同じフォルダに保存されます。

バックアップが必要な場合は、次のファイルをコピーしてください。

【エクスプローラ】

名前			サイズ
x64			
backdata.sqlite3	2025/02/14 11:08	SQLITE3 ファイル	21,132 KB
backdata.sqlite3.20250214105259	2025/02/14 10:50	20250214105259 フ...	21,132 KB
HokokuTool.exe		アプリケーション	101 KB
HokokuTool.exe.config	2025/02/08 11:09	CONFIG ファイル	1 KB
licenses.txt	2023/07/10 17:23	テキストドキュメント	1 KB
log4net.dll	2024/11/04 18:03	アプリケーション拡張	288 KB
log4net.xml	2024/11/04 18:03	xmlfile	1,367 KB
machiaza.dat.org	2024/12/02 19:22	ORG ファイル	16,551 KB
System.Data.SQLite.dll	2024/09/29 20:41	アプリケーション拡張	440 KB
System.Data.SQLite.xml	2024/09/28 18:48	xmlfile	1,217 KB

自動保存されたデータ

バックアップを作成した例

7. 入力データの管理

7. 2 前年度データの参照

7. 2. 1 令和7年度（令和6年度提供区域報告実施）

前年度のデータを元に本年度の提供区域報告を行う場合、以下の方法で提供区域データを取り込みすることで提供区域報告の作業を減少することが可能です。

また、前年度のデータを取り込んだツールのフォルダをコピーしツールを実行することで、複数のツールを起動することができます。

方法)

前年度のCSVファイル（提供区域データ）をテキストエディタ又はExcelで開き、法人番号に関するヘッダおよびデータ項目を修正し、提供区域報告ツールで取り込みをする。

※ CSVファイル（提供区域データ）の編集方法については別紙「提供区域データの法人番号修正手順説明書」参照。

※ 提供区域報告ツールで取り込みについては「4. 1 CSVファイルの取込」（**24**頁）参照。

7. 入力データの管理

7. 2 前年度データの参照

7. 2. 2 令和8年度以降（令和7年度提供区域報告実施以降）

前年度のデータを元に本年度の提供区域報告を行う場合、アプリケーションが含まれるフォルダを前年度データ参照用として丸ごとコピーしてください。

コピーしたフォルダのツールを実行することで、複数のツールを起動することができます。

名前	更新日時	種類	サイズ
x64	2025/03/10 11:48	ファイル フォルダー	
backdata.sqlite3	2025/03/10 11:51	SQLITE3 ファイル	21,132 KB
HokokuTool.exe		アプリケーション	101 KB
HokokuTool.exe.config		設定ファイル	1 KB
licenses.txt	2025/02/05 14:36	テキストドキュメント	1 KB
log4net.dll	2025/02/05 14:36	アプリケーション拡張	288 KB
log4net.xml	2025/02/05 14:36	xmlfile	1,367 KB
machiaza.dat.org	2025/02/05 14:36	ORG ファイル	16,551 KB
System.Data.SQLite.dll	2025/02/05 14:36	アプリケーション拡張	440 KB
System.Data.SQLite.xml	2025/02/05 14:36	xmlfile	1,217 KB

ツールをフォルダごとコピーして
「HokokuTool.exe」を起動してください。

7. 入力データの管理

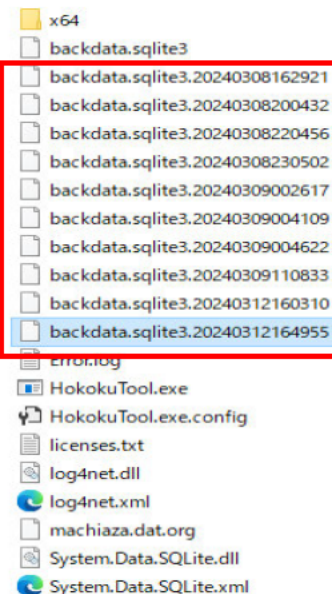
7. 3 取込、結合前データの自動保存

取込、結合直前に提供区域のデータを自動保存します。保存されたデータは、アプリケーションと同じフォルダに保存されます。

取込、結合直前の状態に戻したい場合は提供区域報告ツールを終了し、自動保存データ（backdata.sqlite3. yyyyMMddHHmmss）をbackdata.sqlite3 にコピーする又はリネームしてから提供区域報告ツールを起動してください。

※ 取込、結合直前に自動保存されるデータは提供区域報告ツールでは自動で削除しません。ファイル容量が増加するため不要な場合、事業者様の責任において削除をお願いいたします。

【エクスプローラ】



補足)

- ※ backdata.sqlite3. yyyyMMddHHmmss を backdata.sqlite3 へコピーする。
backdata.sqlite3 をリネーム若しくは削除を行い、backdata.sqlite3. yyyyMMddHHmmss をコピーしたファイル名を backdata.sqlite3 にリネームする。
- ※ backdata.sqlite3. yyyyMMddHHmmss を backdata.sqlite3 へリネームする。
backdata.sqlite3 をリネーム若しくは削除を行い、backdata.sqlite3. yyyyMMddHHmmss をbackdata.sqlite3 にリネームする。

取込、結合する直前の自動保存されたデータ。
保存ファイルの形式は「backdata.sqlite3. yyyyMMddHHmmss」
yyyy : 西暦4桁
MM : 月2桁
dd : 日2桁
HH : 時 (24時間) 2桁
mm : 分2桁
ss : 秒2桁
自動保存した年月日時分秒を表す。

8. 画面項目の説明

8. 1 画面項目の説明

画面項目の定義は下記の通りとします。

No.	画面項目名	定義
1	提供している第二号基礎的電気通信役務	当該区域において、提供している第二号基礎的電気通信役務の種別のこと。
2	提供可能世帯割合	電気通信事業法施行規則第14条の5第1項第1号に規定する電気通信回線設備の規模のこと。詳細は、マニュアルを確認してください。
3	公設	電気通信事業法施行規則第14条の5第1項第3号に規定する端末系伝送路設備の所有者が地方公共団体であること。詳細は、マニュアルを確認してください。
4	一年以下	電気通信事業法施行規則第14条の5第1項第2号に規定する第二号基礎的電気通信役務の提供期間が、年度末時点で一年以下であること。詳細は、マニュアルを確認してください。
5	施行日時点での提供50%以下	施行日時点（2023年6月16日）で電気通信事業法施行規則第14条の5第1項第1号に規定する電気通信回線設備の規模が50%以下であったこと。
6	施行日時点での公設	施行日時点（2023年6月16日）で電気通信事業法施行規則第14条の5第1項第3号に規定する端末系伝送路設備の所有者が地方公共団体であったこと。

9. CSVフォーマットの説明

9. 1 CSVフォーマットの説明

CSVフォーマット（カンマ区切り）の定義は下記の通りとし文字コードに「UTF-8」を使用します。

【ヘッダ】

以下の項目名の並びでカンマ区切りの先頭行に存在します。

No.	項目名	説明
1	KEYCODE	提供区域の地域のKEYCODE。
2	KIGOE	提供区域の地域のKIGO_E（特殊記号E）、町丁・字等重複フラグ。
3	FTTH_TEIKYO_FL	FTTHの提供可能世帯割合を区別するフラグ。
4	FTTH_KOSETSU_FL	FTTHの公設を区別するフラグ。
5	FTTH_ICHINEN_FL	FTTHの役務提供期間が一年以上を区別するフラグ。
6	FTTH_SIKOU_TEIKYO_FL	施行日(2023年6月16日)時点でFTTHの提供可能世帯割合を区別するフラグ。
7	FTTH_SIKOU_KOSETSU_FL	施行日(2023年6月16日)時点でFTTHの提供に係る公設を区別するフラグ。

9. CSVフォーマットの説明

9. 1 CSVフォーマットの説明

CSVフォーマット（カンマ区切り）の定義は下記の通りとし文字コードに「UTF-8」を使用します。

【ヘッダ】

以下の項目名の並びでカンマ区切りの先頭行に存在します。

No.	項目名	定義
8	CATV_TEIKYO_FL	CATV(HFC方式) の提供可能世帯割合を区別するフラグ。
9	CATV_KOSETSU_FL	CATV(HFC方式) の公設を区別するフラグ。
10	CATV_ICHINEN_FL	CATV(HFC方式) の役務提供期間が一年以下を区別するフラグ。
11	CATV_SIKOU_TEIKYO_FL	施行日(2023年6月16日)時点でCATV(HFC方式) の提供可能世帯割合を区別するフラグ。
12	CATV_SIKOU_KOSETSU_FL	施行日(2023年6月16日)時点でCATV(HFC方式) の提供に係る公設を区別するフラグ。
13	WIKO_TEIKYO_FL	ワイヤレス固定ブロードバンド（専用型）の提供可能世帯割合を区別するフラグ。
14	WIKO_KOSETSU_FL	ワイヤレス固定ブロードバンド（専用型）の公設を区別するフラグ。

9. CSVフォーマットの説明

9. 1 CSVフォーマットの説明

CSVフォーマット（カンマ区切り）の定義は下記の通りとし文字コードに「UTF-8」を使用します。

【ヘッダ】

以下の項目名の並びでカンマ区切りの先頭行に存在します。

No.	項目名	定義
15	WIKO_ICHINEN_FL	ワイヤレス固定ブロードバンド（専用型）の役務提供期間が一年以下を区別するフラグ。
16	WIKO_SIKOU_TEIKYO_FL	施行日(2023年6月16日)時点でワイヤレス固定ブロードバンド（専用型）の提供可能世帯割合を区別するフラグ。
17	WIKO_SIKOU_KOSETS U_FL	施行日(2023年6月16日)時点でワイヤレス固定ブロードバンド（専用型）の提供に係る公設を区別するフラグ。
18	OTHER	その他の情報。
19	HOJIN_NO	法人番号。株式会社などの法人等が持つ13桁の番号。
20	JIGYOSHA_NAME	事業者名。電気通信事業者の名称。

9. CSVフォーマットの説明

9. 1 CSVフォーマットの説明

CSVフォーマット（カンマ区切り）の定義は下記の通りとし文字コードに「UTF-8」を使用します。

【データ】

2行目以降、カンマ区切りで値を持ちます。

No.	項目名	定義
1	KEYCODE	提供区域の地域のKEYCODE。 KEYCODEは2020年国勢調査世界測地系緯度経度GMLで定義。半角数字。 <ul style="list-style-type: none">・ 9桁：字・丁目名を含まない地域・ 11桁：字・丁目名まで含む地域
2	KIGOE	提供区域の地域のKIGO_E（特殊記号E）、町丁・字等重複フラグ。 KEYCODEは2020年国勢調査世界測地系緯度経度GMLで定義。半角英（E）数字。
3	FTTH_TEIKYO_FL	FTTHの提供可能世帯割合を区別するフラグ。半角数字。 0：未提供 1：0～10%以下 2：10%超～50%以下 3：50%超（提供）
4	FTTH_KOSETSU_FL	FTTHの公設を区別するフラグ。半角数字。 0：民設 1：民間事業者が公設設備を「設置」（公設民営） 2：地方自治体が公設設備を「設置」（公設公営）

9. CSVフォーマットの説明

9. 1 CSVフォーマットの説明

CSVフォーマット（カンマ区切り）の定義は下記の通りとし文字コードに「UTF-8」を使用します。

【データ】

2行目以降、カンマ区切りで値を持ちます。

No.	項目名	定義
5	FTTH_ICHINEN_FL	FTTHの役務提供期間が一年以下を区別するフラグ。半角数字。 0：1年以下 1：1年超
6	FTTH_SIKOU_TEIKYO_FL	施行日(2023年6月16日)時点でFTTHの提供可能世帯割合を区別するフラグ。半角数字。 0：提供50%以下 1：50%超（提供）
7	FTTH_SIKOU_KOSETS U_FL	施行日(2023年6月16日)時点でFTTHの提供に係る公設を区別するフラグ。半角数字。 0：民設 1：民間事業者が公設設備を「設置」（公設民営） 2：地方自治体が公設設備を「設置」（公設公営）
8	CATV_TEIKYO_FL	CATV(HFC方式) の提供可能世帯割合を区別するフラグ。半角数字。 0：未提供 1：0～10%以下 2：10%超～50%以下 3：50%超（提供）

9. CSVフォーマットの説明

9. 1 CSVフォーマットの説明

CSVフォーマット（カンマ区切り）の定義は下記の通りとし文字コードに「UTF-8」を使用します。

【データ】

2行目以降、カンマ区切りで値を持ちます。

No.	項目名	定義
9	CATV_KOSETSU_FL	CATV(HFC方式) の公設を区別するフラグ。半角数字。 0：民設 1：民間事業者が公設設備を「設置」（公設民営） 2：地方自治体が公設設備を「設置」（公設公営）
10	CATV_ICHINEN_FL	CATV(HFC方式) の役務提供期間が一年以下を区別するフラグ。半角数字。 0：1年以下 1：1年超
11	CATV_SIKOU_TEIKYO_FL	施行日(2023年6月16日)時点でCATV(HFC方式) の提供可能世帯割合を区別するフラグ。半角数字。 0：提供50%以下 1：50%超（提供）
12	CATV_SIKOU_KOSETS U_FL	施行日(2023年6月16日)時点でCATV(HFC方式) の提供に係る公設を区別するフラグ。半角数字。 0：民設 1：民間事業者が公設設備を「設置」（公設民営） 2：地方自治体が公設設備を「設置」（公設公営）

9. CSVフォーマットの説明

9. 1 CSVフォーマットの説明

CSVフォーマット（カンマ区切り）の定義は下記の通りとし文字コードに「UTF-8」を使用します。

【データ】

2行目以降、カンマ区切りで値を持ちます。

No.	項目名	定義
13	WIKO_TEIKYO_FL	ワイヤレス固定ブロードバンド（専用型）の提供可能世帯割合を区別するフラグ。半角数字。 0：未提供 1：0～10%以下 2：10%超～50%以下 3：50%超（提供）
14	WIKO_KOSETSU_FL	ワイヤレス固定ブロードバンド（専用型）の公設を区別するフラグ。半角数字。 0：民設 1：民間事業者が公設設備を「設置」（公設民営） 2：地方自治体が公設設備を「設置」（公設公営）
15	WIKO_ICHINEN_FL	ワイヤレス固定ブロードバンド（専用型）の役務提供期間が一年以下を区別するフラグ。半角数字。 0：1年以下 1：1年超

9. CSVフォーマットの説明

9. 1 CSVフォーマットの説明

CSVフォーマット（カンマ区切り）の定義は下記の通りとし文字コードに「UTF-8」を使用します。

【データ】

2行目以降、カンマ区切りで値を持ちます。

No.	項目名	定義
16	WIKO_SIKOU_TEIKYO_FL	施行日(2023年6月16日)時点でワイヤレス固定ブロードバンド（専用型）の提供可能世帯割合を区別するフラグ。半角数字。 0：提供50%以下 1：50%超（提供）
17	WIKO_SIKOU_KOSETS U_FL	施行日(2023年6月16日)時点でワイヤレス固定ブロードバンド（専用型）の提供に係る公設を区別するフラグ。半角数字。 0：民設 1：民間事業者が公設設備を「設置」（公設民営） 2：地方自治体が公設設備を「設置」（公設公営）
18	OTHER	その他の情報。100文字まで。

9. CSVフォーマットの説明

9. 1 CSVフォーマットの説明

CSVフォーマット（カンマ区切り）の定義は下記の通りとし文字コードに「UTF-8」を使用します。

【データ】

2行目以降、カンマ区切りで値を持ちます。

No.	項目名	定義
19	HOJIN_NO	法人番号。株式会社などの法人等が持つ数字13桁の番号。 ※データの3行目以降不要。 国税庁長官は、次の法人等に対して法人番号を指定しています。 1.国の機関 2.地方公共団体 3.設立登記法人 4. 1 ～ 3 以外の法人又は人格のない社団等であって、所定の税法上の届出書を提出することとされている者 5. 1 ～ 4 以外の法人又は人格のない社団等であって、税務書類を提出するなど、一定の要件に該当する者で、国税庁長官に届け出た者
20	JIGYOSHA_NAME	事業者名。電気通信事業者の名称。 ※データの3行目以降不要。

10. 結合条件の説明

10.1 結合条件の説明

提供区域CSVファイル内容を本ツールに登録されている提供区域の情報に結合する条件は下記の通りです。

【民間事業者用】

No.	内容	条件
1	提供している第二号基礎的電気通信役務の種別の入力異なる町字	入力されている種別の第二号基礎的電気通信役務を「提供」として表示します。
2	提供可能世帯割合異なる町字	提供可能世帯割合の入力情報のうち、より大きい値に統一します。
3	公設の有無異なる町字	「公設」であるとして統一します。
4	一年以下の有無異なる町字	「一年以下」であるとして統一します。
5	施行日（令和5年6月16日）時点で提供可能世帯割合が50%以下の有無異なる町字	提供可能世帯割合が「50%以下」であるとして統一します。
6	施行日（令和5年6月16日）時点で公設の有無異なる町字	「公設」であるとして統一します。
7	その他の欄の記載異なる	内容を両方とも保持します。 ※ ただし、100文字を超える場合にはその超える部分を切り捨てます。

※No. 2 ～ 6 までについては、提供している第二号基礎的電気通信役務の種別の入力同一の時に、結合時の入力情報が異なる場合の条件となります。

10. 結合条件の説明

10.1 結合条件の説明

提供区域CSVファイル内容を本ツールに登録されている提供区域の情報に結合する条件は下記の通りです。

【地方自治体用】

No.	内容	条件
1	提供している第二号基礎的電気通信役務の種別の入力異なる町字	入力されている種別の第二号基礎的電気通信役務を「提供」として表示します。
2	提供可能世帯割合異なる町字	提供可能世帯割合の入力情報のうち、より大きい値に統一します。
3	公設の有無異なる町字	強制的に「公設」にします。
4	一年以下の有無異なる町字	「一年以下」であるとして統一します。
5	施行日（令和5年6月16日）時点で提供可能世帯割合が50%以下の有無異なる町字	提供可能世帯割合が「50%以下」であるとして統一します。
6	施行日（令和5年6月16日）時点で公設の有無異なる町字	強制的に「公設」にします。
7	その他の欄の記載異なる	内容を両方とも保持します。 ※ ただし、100文字を超える場合にはその超える部分を切り捨てます。

※No. 2、4、5については、提供している第二号基礎的電気通信役務の種別が入力が同一の時に、結合時の入力情報が異なる場合の条件となります。

1 1. 動作環境

1 1. 1 動作条件

本ツールは以下の環境で動作します。

- OS : Windows10、Windows11
- Microsoft Defender又は TrendMicro ApexOne
- .Net Framework 4.8以降
- 解像度 : FHD (1920×1080) 以上 (「ディスプレイ」の「拡大縮小とレイアウト」を「125% (推奨)」の場合)
HD+ (1600×900) 以上 (「ディスプレイ」の「拡大縮小とレイアウト」を「100% (推奨)」の場合)
※ WSXGA+ (1680×1050) 以上推奨

1 2. CSVファイルの確認

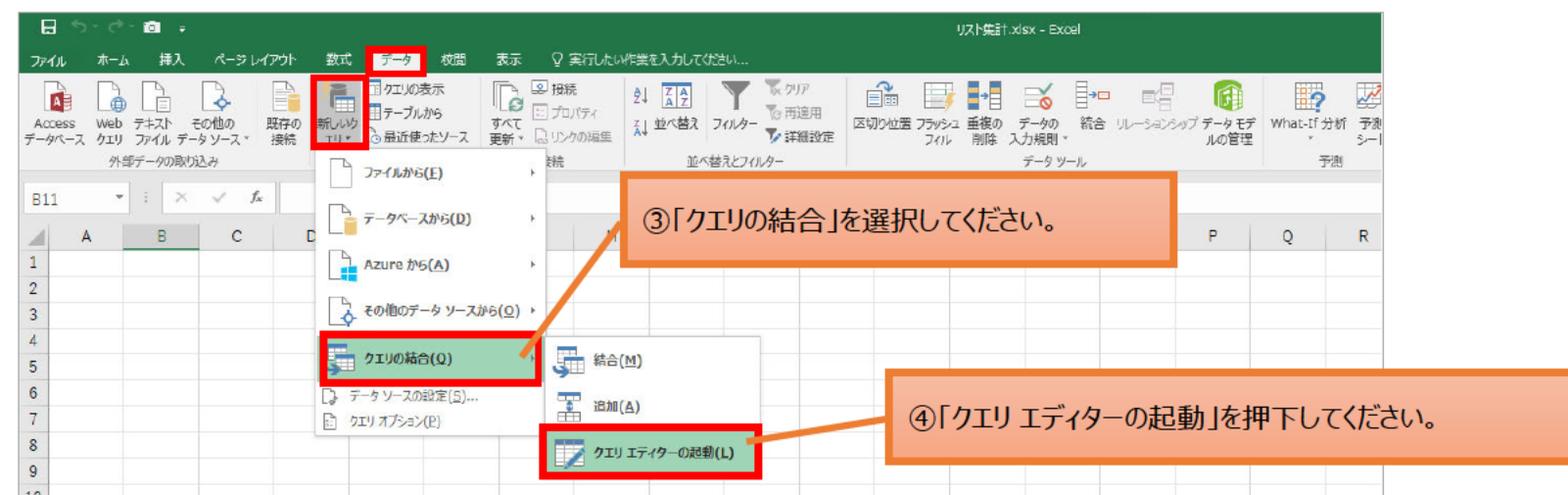
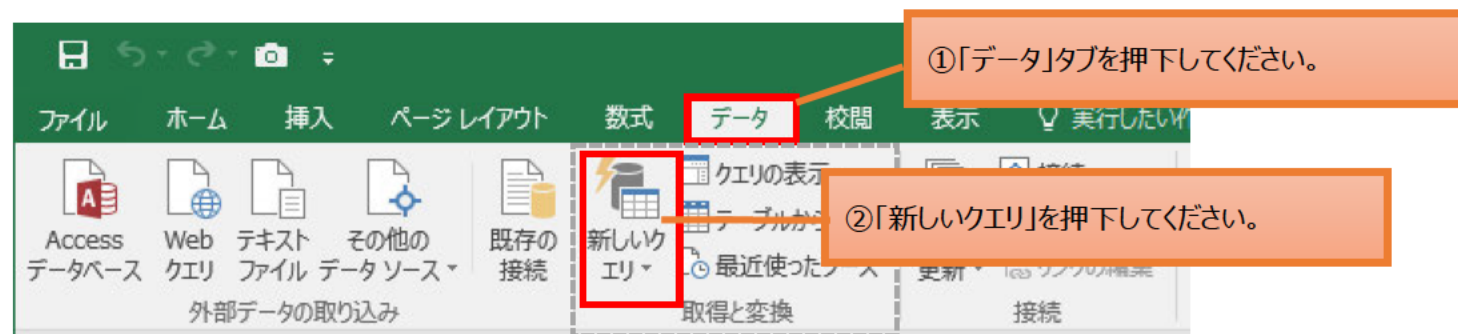
提供区域CSVファイルは文字コードに「UTF-8」を採用しています。ExcelでCSVファイルを開く際はPower Queryを使用してください。

1 2. 1 Power Query エディターの起動

1 2. 1. 1 新しいExcelを開き、Power Query エディターを開きます。

Power Query エディターの起動方法はExcelのバージョンやリボンの設定により異なります。以下に2通りの起動方法を記載します。

方法①



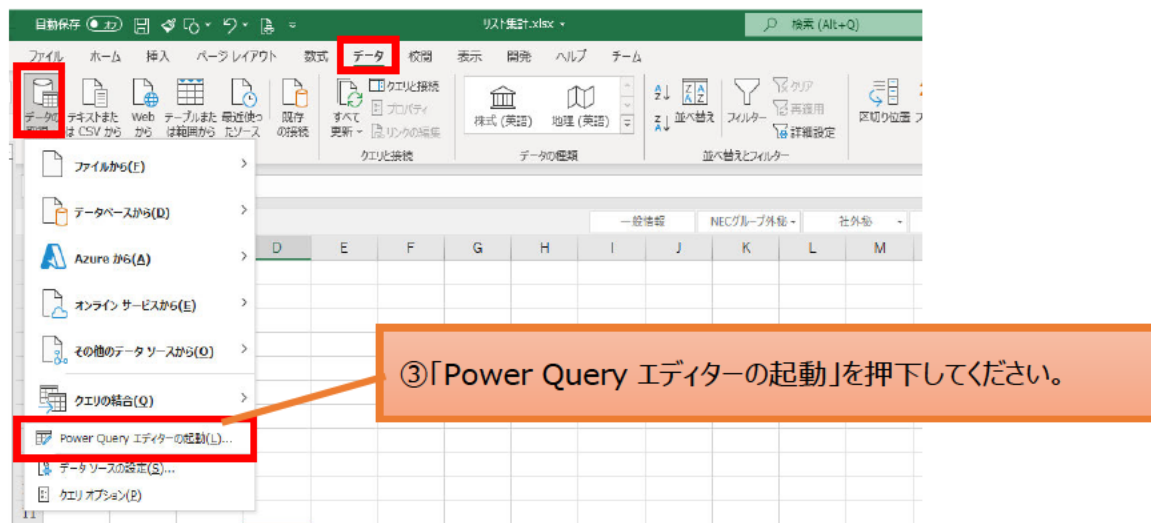
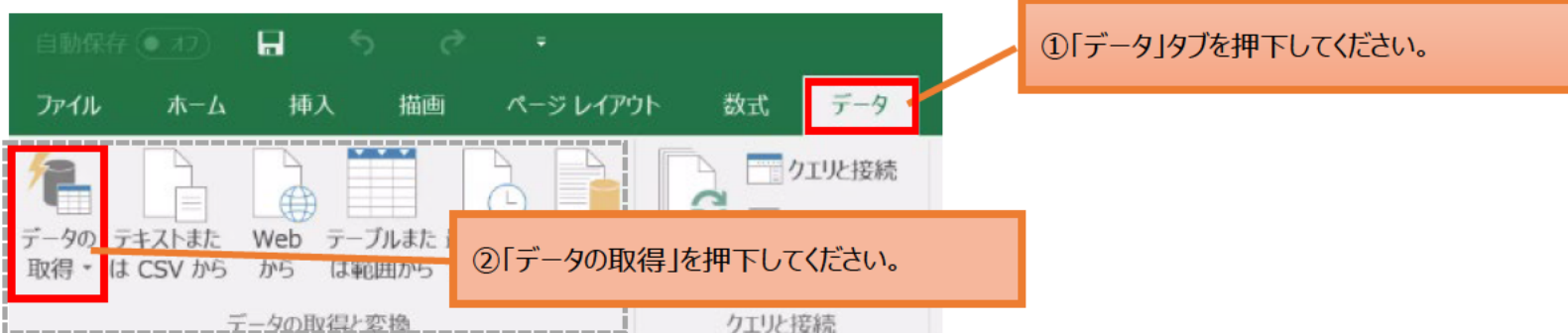
1 2. CSVファイルの確認

1 2. 1 Power Query エディターの起動

1 2. 1. 1 新しいExcelを開き、Power Query エディターを開きます。

Power Query エディターの起動方法はExcelのバージョンやリボンの設定により異なります。以下に2通りの起動方法を記載します。

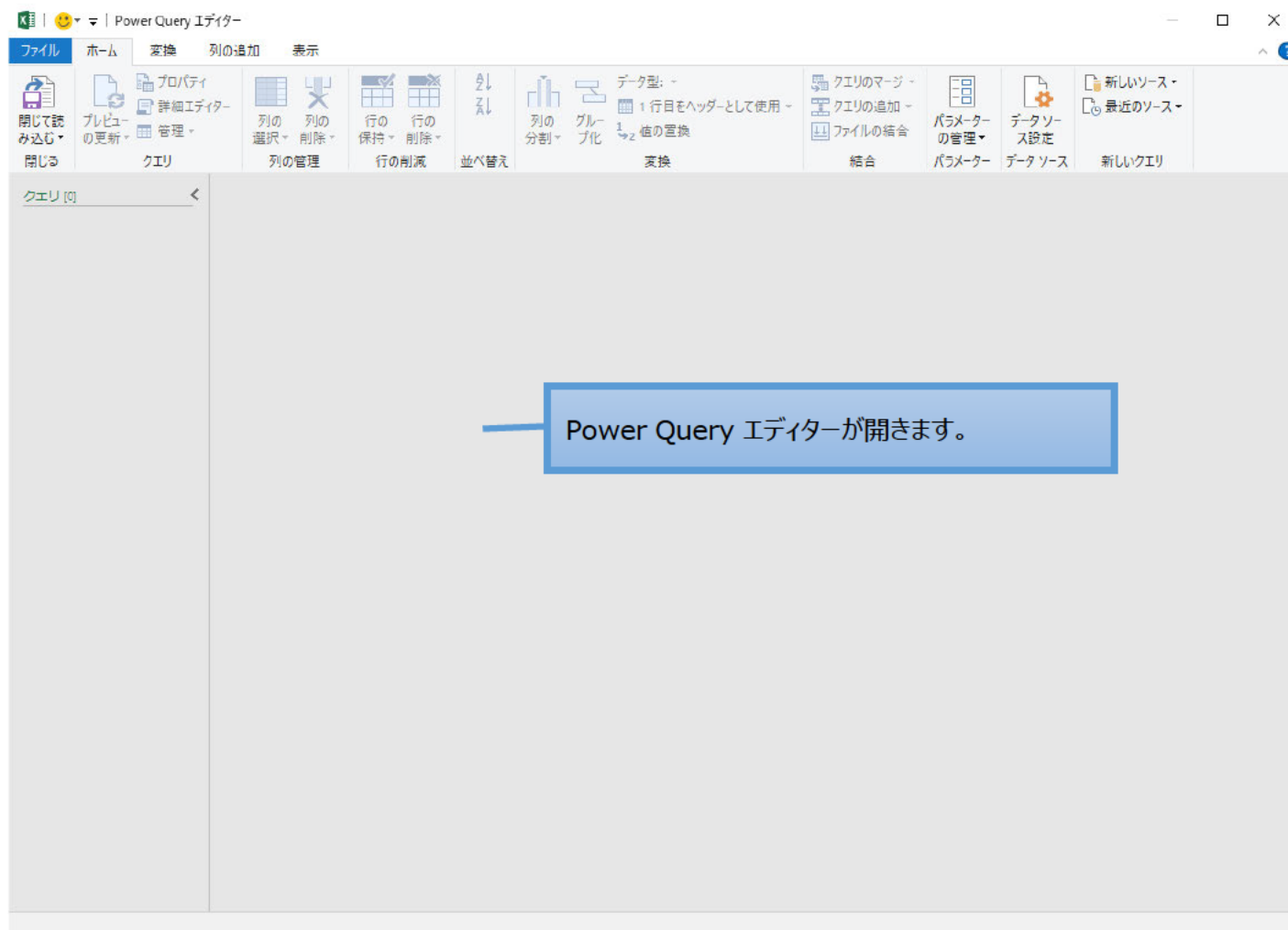
方法②



1 2. CSVファイルの確認

1 2. 1 Power Query エディターの起動

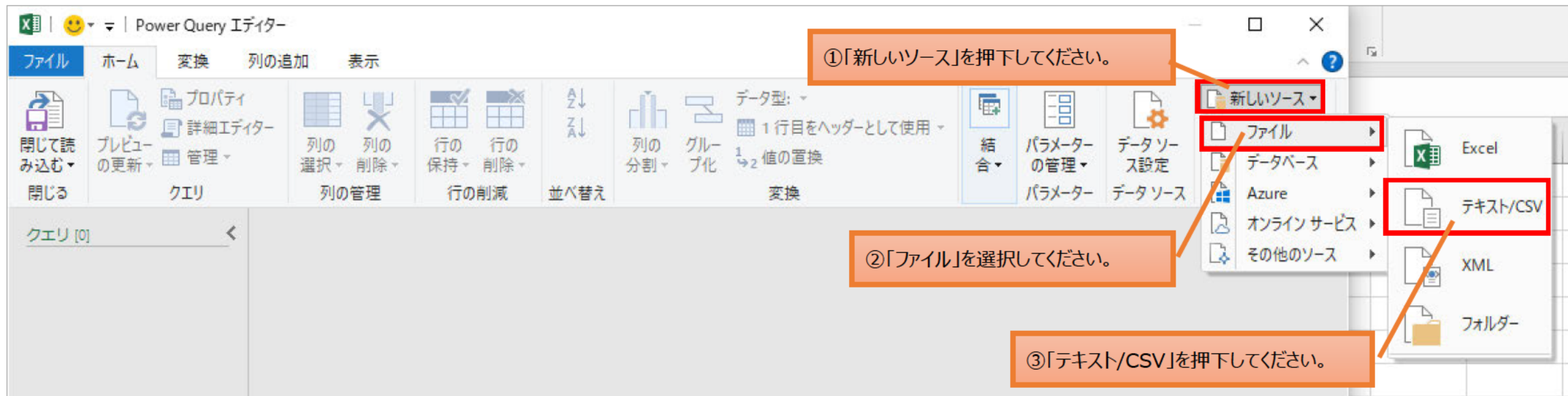
1 2. 1. 1 新しいExcelを開き、Power Query エディターを開きます。



1 2. CSVファイルの確認

1 2. 2 CSVファイルの読み込み

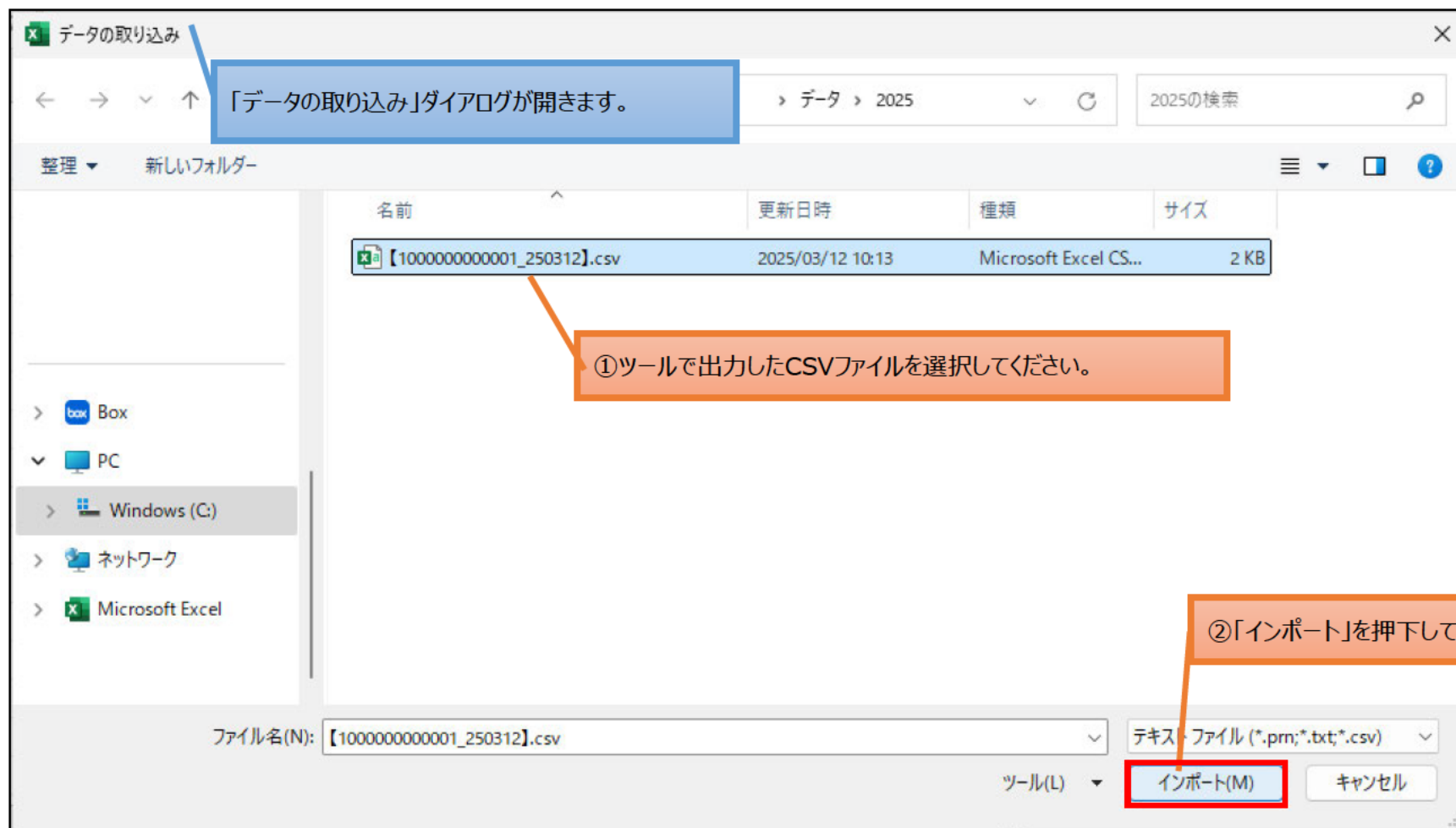
1 2. 2. 1 提供区域報告ツールで出力したCSVファイルを読み込みます。



1 2. CSVファイルの確認

1 2. 2 CSVファイルの読み込み

1 2. 2. 1 提供区域報告ツールで出力したCSVファイルを読み込みます。



1 2. CSVファイルの確認

1 2. 2 CSVファイルの読み込み

1 2. 2. 1 提供区域報告ツールで出力したCSVファイルを読み込みます。

【1000000000001_250312】.csv

元のファイル

区切り記号

データ型検出

65001: Unicode (UTF-8)

コンマ

最初の 200 行に基づく

KEYCODE	KIGOE	FTTH_TEIKYO_FL	FTTH_KOSETSU_FL	FTTH_ICHINEN_FL	FTTH_SIKOU_TEIKYO_FL	FTTH_SIKOU_KOSETSU_FL	CAT
131010010		1	0	1	1	0	
13101001001		1	0	1	1	0	
13101001002		2	0	1	1	0	
13101001003		3	0	1	1	0	
131010020		1	0	1	1	0	
13101002001		1	1	1	1	0	
13101002002		2	0	0	1	0	
13101003001		3	0				
13101003002		1	0				
13101004001		0	0				
13101004002		0	0	1	1	0	
131010050		0	0	1	1	0	
13101005001		0	0	1	1	0	
13101005002		0	0	1	1	0	
13101005003		0	0	1	1	0	
13101006001		0	0	1	1	0	
13101006002		0	0	1	1	0	
131010070		0	0	1	1	0	
13101008001		0	0	1	1	0	
13101008002		0	0	1	1	0	

プレビューダイアログが開きます。

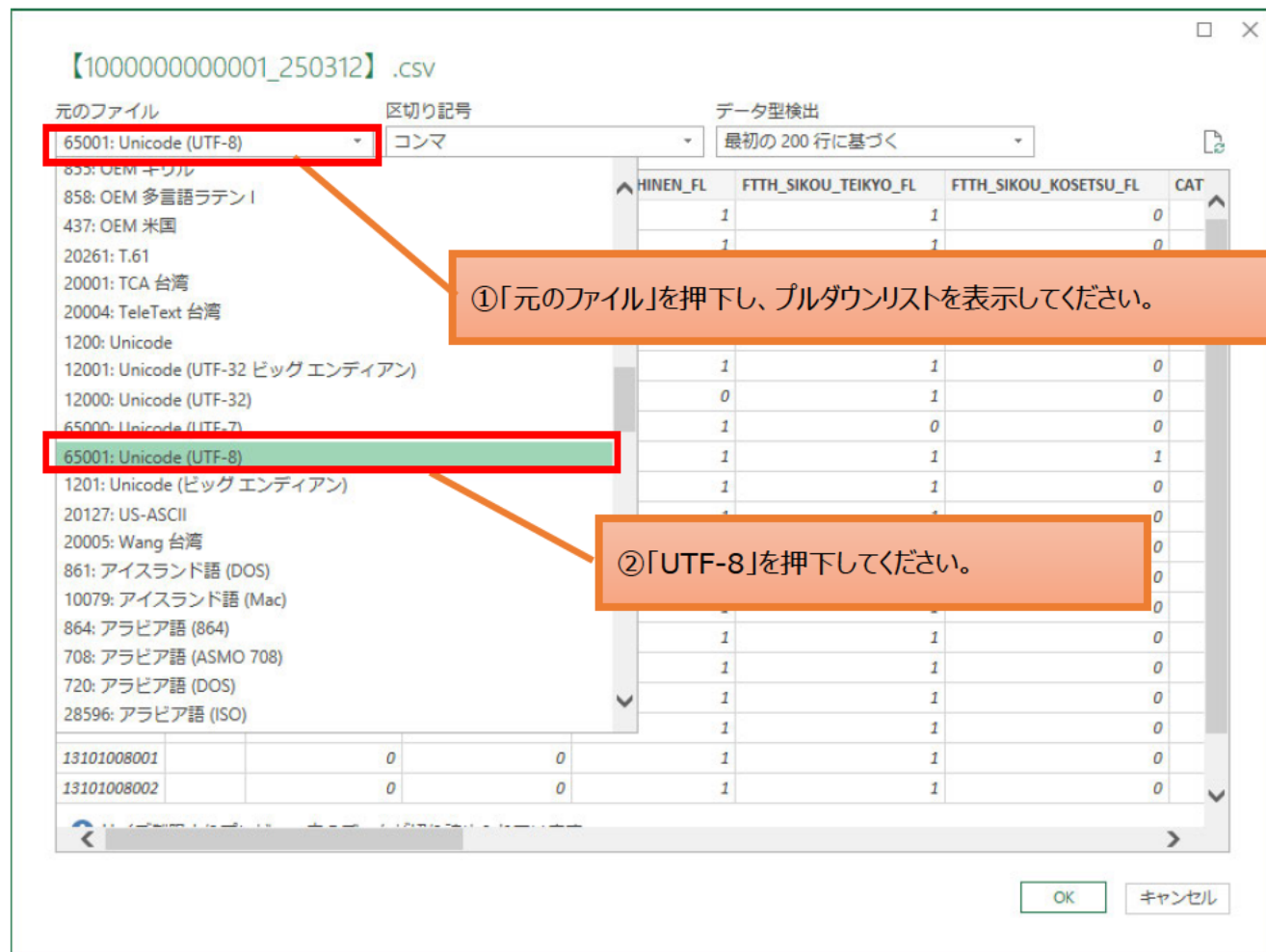
OK

キャンセル

1 2. CSVファイルの確認

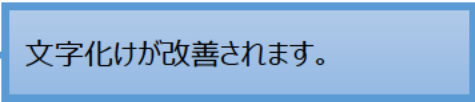
1 2. 2 CSVファイルの読み込み

1 2. 2. 1 提供区域報告ツールで出力したCSVファイルを読み込みます。



12.2 CSVファイルの読み込み

1 2. 2. 1 提供区域報告ツールで出力したCSVファイルを読み込みます。



①「OK」を押下してください。

OK

キヤンヤル

1 2. CSVファイルの確認

1 2. 2 CSVファイルの読み込み

1 2. 2. 1 提供区域報告ツールで出力したCSVファイルを読み込みます。

クエリ [1]

【1000000000001_250312】

クエリの設定

プロパティ

名前

【1000000000001_250312】

すべてのプロパティ

適用したステップ

ソース *

昇格されたヘッダー数 *

× 変更された型

読み込み結果が表示されます。

	KEYCODE	KIGOE	FTTH_TEIKYO_FL	FTTH_KOSETSU_FL	FTTH_ICHINEN_FL	FTTH_SIK
1	131010010		1	0	1	
2	13101001001		1	0	1	
3	13101001002		2	0	1	
4	13101001003		3	0	1	
5	131010020		1	0	1	
6	13101002001				1	
7	13101002002				0	
8	13101003001				1	
9	13101003002		1	0	1	
10	13101004001		0	0	1	
11	13101004002		0	0	1	
12	131010050		0	0	1	
13	13101005001		0	0	1	
14	13101005002		0	0	1	
15	13101005003		0	0	1	
16	13101006001		0	0	1	
17	13101006002		0	0	1	

20 列, 30 行 上位 1000 行に基づく列のプロファイリング

10:37 にダウンロードされたプレビューです

1 2. CSVファイルの確認

1 2. 2 CSVファイルの読み込み

1 2. 2. 1 提供区域報告ツールで出力したCSVファイルを読み込みます。

The screenshot shows the Power Query Editor interface. On the left, a table with columns 'KEYCODE' and 'KIGOE' is visible. The 'KEYCODE' column is highlighted with a red box. A blue arrow points from this table to a larger table on the right. The larger table has columns 'WIKO_SIKOU_TEIKYO_FL', 'WIKO_SIKOU_KOSETSU...', 'OTHER', 'HOJIN_NO', and 'JIGYOSHA_NAME'. The 'JIGYOSHA_NAME' column is highlighted with a red box. A red box at the bottom of the larger table highlights the scrollbar, with an arrow pointing to it from a text box below. A text box at the top right points to the 'JIGYOSHA_NAME' column header with an arrow.

①「KEYCODE」を押下し、選択状態にしてください。

③[Shift]キーを押しながら「JIGYOSHA_NAME」を押下してください。
※ 全列が選択された状態（KEYCODE列と同色）になります。

②スクロールバーを右端まで移動します。

1 2. CSVファイルの確認

1 2. 2 CSVファイルの読み込み

1 2. 2. 1 提供区域報告ツールで出力したCSVファイルを読み込みます。

①「データ型」を押下してください。

②「テキスト」を押下してください。

クエリ [1]

【1000000000001_25...

123 WIKO_SIKOU_TEIKYO_FL 123 WIKO_SIKOU_KOSETS

1 1 1

2 1 1

3 1 1

4 1 1

5 1 1

6 1 1

7 1 1

8 1 1

9 1 1

10 1 1

11 1 1

12 1 1

13 1 1

14 1 1

15 1 1

16 1 1

17 1 1

18

20 列, 30 行 上位 1000 行に基づく列のプロファイリング

10:37 にダウンロードされたプレビューです

1 2. CSVファイルの確認

1 2. 2 CSVファイルの読み込み

1 2. 2. 1 提供区域報告ツールで出力したCSVファイルを読み込みます。

クエリ [1]

【1000000000001_25...

Table.TransformColumnTypes(昇格されたヘッダー数,{{"KEYCODE", Int64.Type}, {"KIGOE", type text}},

列タイプの変更

選択された列には、既存の型変換があります。既存の変換を置き換えますか？または、既存の変換を保持して、別の手順で新しい変換を追加しますか？

現在のものを置換 新規手順の追加 キャンセル

①列タイプの変更ダイアログが表示された場合は「現在のものを置換」を押下してください。

クエリの設定

プロパティ

名前

【1000000000001_250312】

すべてのプロパティ

適用したステップ

ソース

昇格されたヘッダー数

× 変更された型

20 列, 30 行 上位 1000 行に基づく列のプロファイリング

10:37 にダウンロードされたプレビューです

1 2. CSVファイルの確認

1 2. 2 CSVファイルの読み込み

1 2. 2. 1 提供区域報告ツールで出力したCSVファイルを読み込みます。

クエリ [1]

【1000000000001_25...

クエリの設定

プロパティ

名前

【1000000000001_250312】

すべてのプロパティ

適用したステップ

ソース

昇格されたヘッダー数

× 変更された型

20 列, 30 行 上位 1000 行に基づく列のプロファイリング

全列（KEYCODE～JIGYOSHA_NAME）の表示が修正されます。

11:13 にダウンロードされたプレビューです

1 2. CSVファイルの確認

提供区域CSVファイルの町字を確認したい場合は、CSVファイルと町字データを結合して確認してください。

なお報告内容の訂正は、ツール上で修正した上でCSVファイルを出力し直してください。

1 2. 3 町字データとの結合

1 2. 3. 1 提供区域報告ツールで出力したCSVファイルと町字データを結合します。

①「新しいソース」を押下してください。

②「ファイル」を押下してください。

③「テキスト/CSV」を押下してください。

	WIKO_SIKOU_TEIKYO_FL	WIKO_SIKOU_KOSETSU	OTHER	HOJIN_NO	JIGYO
1	1	0		1000000000001	事業者名称
2	1	0			
3	1	0			
4	1	0			
5	1	0			
6	1	0			
7	1	0			
8	1	0			
9	1	0			
10	1	0			
11	1	0			
12	1	0			
13	1	0			
14	1	0			
15	1	0			
16	1	0			
17	1	0			

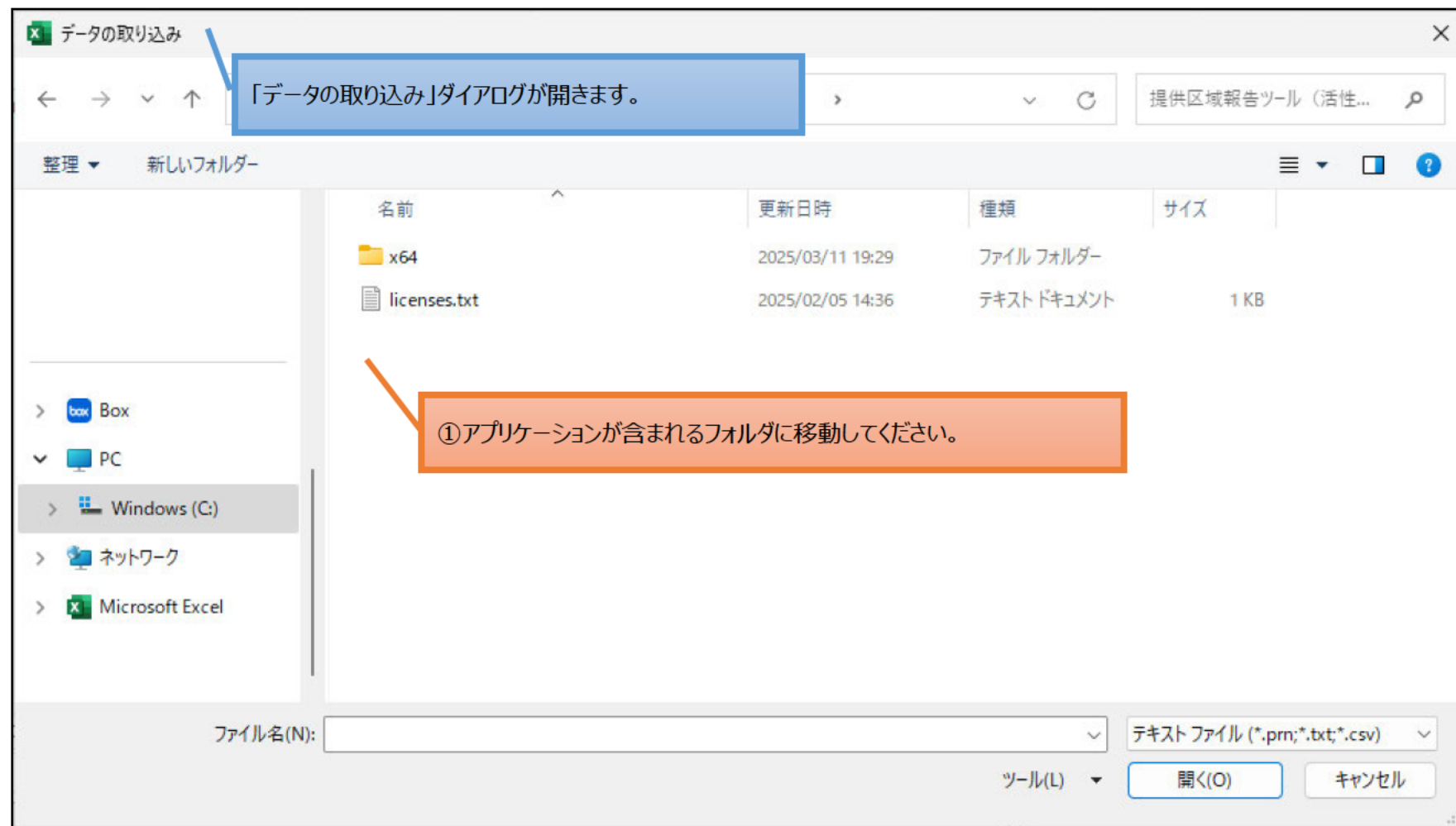
20 列, 30 行 上位 1000 行に基づく列のプロファイリング

11:13 にダウンロードされたプレビューです

1 2. CSVファイルの確認

1 2. 3 町字データとの結合

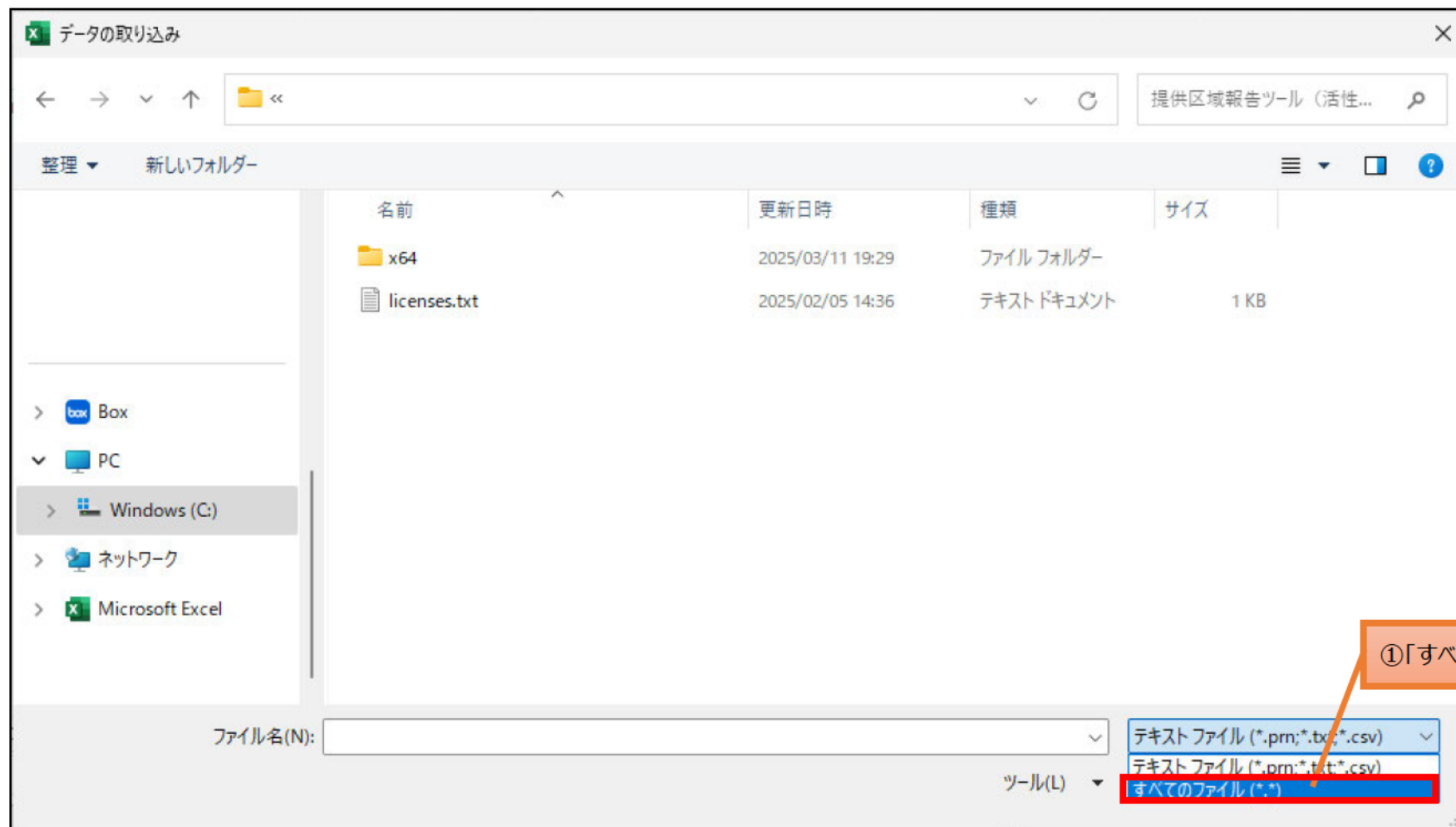
1 2. 3. 1 提供区域報告ツールで出力したCSVファイルと町字データを結合します。



1 2. CSVファイルの確認

1 2. 3 町字データとの結合

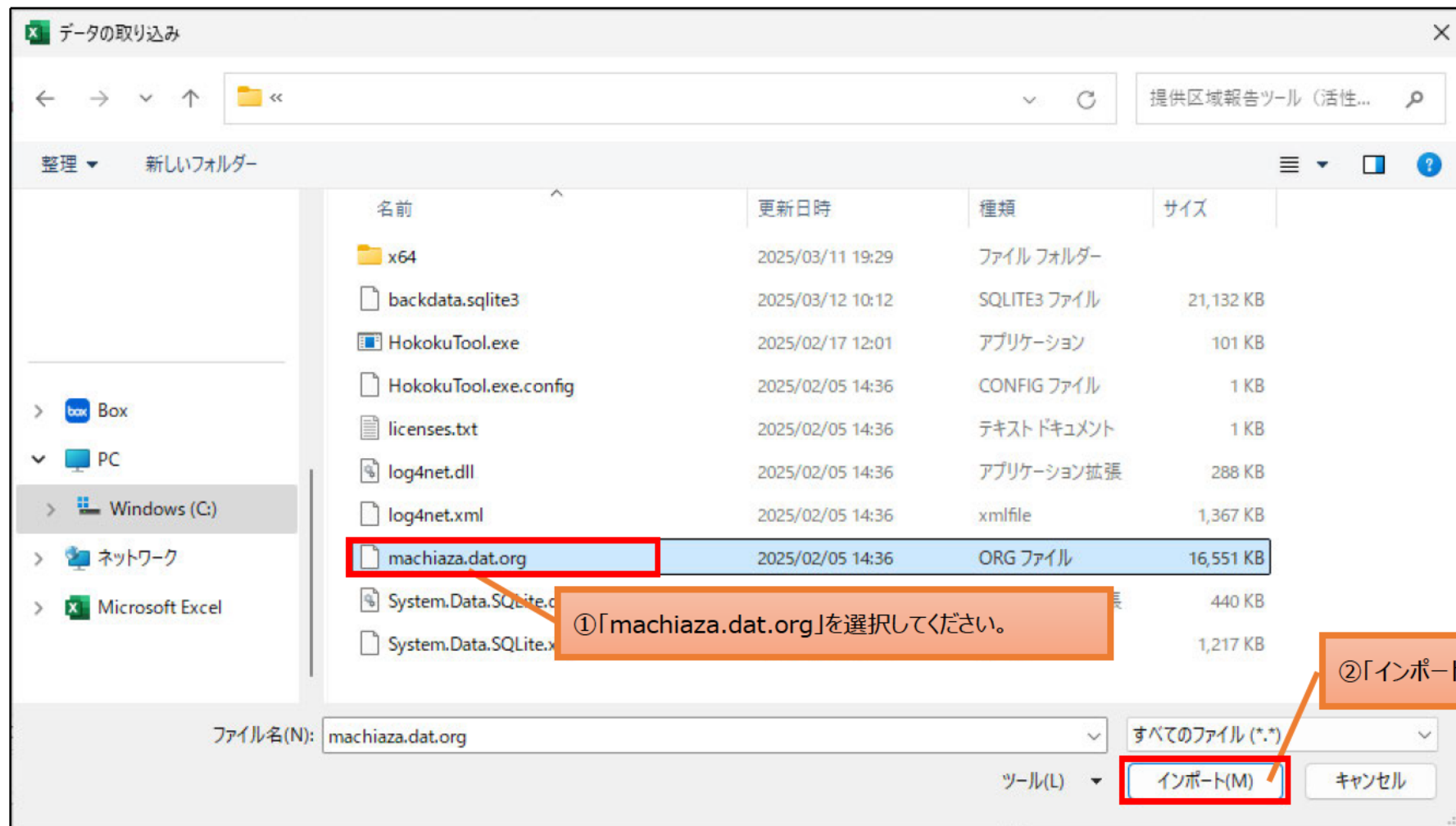
1 2. 3. 1 提供区域報告ツールで出力したCSVファイルと町字データを結合します。



1 2. CSVファイルの確認

1 2. 3 町字データとの結合

1 2. 3. 1 提供区域報告ツールで出力したCSVファイルと町字データを結合します。



1 2. CSVファイルの確認

1 2. 3 町字データとの結合

1 2. 3. 1 提供区域報告ツールで出力したCSVファイルと町字データを結合します。

machiaza.dat.org

元のファイル

932: 日本語 (シフト JIS)

区切り記号

コンマ

データ型検出

最初の 200 行に基づく

KEYCODE	PREFNAME	CITYNAME	NAME1	NAME2	KIGO_E
1101	東京都				
11010200	東京都	東京都 文京区 文京			
11010300	東京都	東京都 文京区 文京			
11010400	東京都	東京都 文京区 文京			
11010400	東京都	東京都 文京区 文京			
11011000	東京都	東京都 文京区 文京		E1	
11011000	東京都	東京都 文京区 文京		E2	
11011000	東京都	東京都 文京区 文京		E3	
11011100	東京都	東京都 文京区 文京			
11011201	東京都	東京都 文京区 文京			
1101120101	東京都	東京都 文京区 文京	文京区 文京		
1101120102	東京都	東京都 文京区 文京	文京区 文京		
1101120103	東京都	東京都 文京区 文京	文京区 文京		
1101120104	東京都	東京都 文京区 文京	文京区 文京		
1101120105	東京都	東京都 文京区 文京	文京区 文京		
1101120106	東京都	東京都 文京区 文京	文京区 文京		
1101120107	東京都	東京都 文京区 文京	文京区 文京		
1101120108	東京都	東京都 文京区 文京	文京区 文京		
1101120109	東京都	東京都 文京区 文京	文京区 文京		
1101120110	東京都	東京都 文京区 文京	文京区 文京		
1101120111	東京都	東京都 文京区 文京	文京区 文京		
1101120112	東京都	東京都 文京区 文京	文京区 文京		

プレビューダイアログが開きます。

OK

キャンセル

1 2. CSVファイルの確認

1 2. 3 町字データとの結合

1 2. 3. 1 提供区域報告ツールで出力したCSVファイルと町字データを結合します。

machiaza.dat.org

元のファイル

区切り記号

データ型検出

932: 日本語 (シフト JIS)

コンマ

最初の 200 行に基づく

57009: ISCII マラヤーラム語

20269: ISO-6937

855: OEM キリル

858: OEM 多言語ラテン I

437: OEM 米国

20261: T.61

20001: TCA 台湾

20004: TeleText 台湾

1200: Unicode

12001: Unicode (UTF-32 ビッグ エンディアン)

12000: Unicode (UTF-32)

65000: Unicode (UTF-7)

65001: Unicode (UTF-8)

1201: Unicode (ビッグ エンディアン)

20127: US-ASCII

20005: Wang 台湾

861: アイスランド語 (DOS)

10079: アイスランド語 (Mac)

864: アラビア語 (864)

708: アラビア語 (ASCII, ISO)

1101120109 𐄖𐄗𐄘𐄙𐄚𐄛𐄜𐄝𐄞𐄟𐄠𐄡𐄢𐄣𐄤𐄥𐄦𐄧𐄨𐄩𐄪𐄫𐄬𐄭𐄮𐄯𐄰𐄱𐄲𐄳𐄴𐄵𐄶𐄷𐄸𐄹𐄺𐄻𐄼𐄽𐄾𐄿𐅀𐅁𐅂𐅃𐅄𐅅𐅆𐅇𐅈𐅉𐅊𐅋𐅌𐅍𐅎𐅏𐅐𐅑𐅒𐅓𐅔𐅕𐅖𐅗𐅘𐅙𐅚𐅛𐅜𐅝𐅞𐅟𐅠𐅡𐅢𐅣𐅤𐅥𐅦𐅧𐅨𐅩𐅪𐅫𐅬𐅭𐅮𐅯𐅰𐅱𐅲𐅳𐅴𐅵𐅶𐅷𐅸𐅹𐅺𐅻𐅼𐅽𐅾𐅿𐆀𐆁𐆂𐆃𐆄𐆅𐆆𐆇𐆈𐆉𐆊𐆋𐆌𐆍𐆎𐆏𐆐𐆑𐆒𐆓𐆔𐆕𐆖𐆗𐆘𐆙𐆚𐆛𐆜𐆝𐆞𐆟𐆠𐆡𐆢𐆣𐆤𐆥𐆦𐆧𐆨𐆩𐆪𐆫𐆬𐆭𐆮𐆯𐆰𐆱𐆲𐆳𐆴𐆵𐆶𐆷𐆸𐆹𐆺𐆻𐆼𐆽𐆾𐆿𐇀𐇁𐇂𐇃𐇄𐇅𐇆𐇇𐇈𐇉𐇊𐇋𐇌𐇍𐇎𐇏𐇐𐇑𐇒𐇓𐇔𐇕𐇖𐇗𐇘𐇙𐇚𐇛𐇜𐇝𐇞𐇟𐇠𐇡𐇢𐇣𐇤𐇥𐇦𐇧𐇨𐇩𐇪𐇫𐇬𐇭𐇮𐇯𐇰𐇱𐇲𐇳𐇴𐇵𐇶𐇷𐇸𐇹𐇺𐇻𐇼𐇽𐇾𐇿𐈀𐈁𐈂𐈃𐈄𐈅𐈆𐈇𐈈𐈉𐈊𐈋𐈌𐈍𐈎𐈏𐈐𐈑𐈒𐈓𐈔𐈕𐈖𐈗𐈘𐈙𐈚𐈛𐈜𐈝𐈞𐈟𐈠𐈡𐈢𐈣𐈤𐈥𐈦𐈧𐈨𐈩𐈪𐈫𐈬𐈭𐈮𐈯𐈰𐈱𐈲𐈳𐈴𐈵𐈶𐈷𐈸𐈹𐈺𐈻𐈼𐈽𐈾𐈿𐉀𐉁𐉂𐉃𐉄𐉅𐉆𐉇𐉈𐉉𐉊𐉋𐉌𐉍𐉎𐉏𐉐𐉑𐉒𐉓𐉔𐉕𐉖𐉗𐉘𐉙𐉚𐉛𐉜𐉝𐉞𐉟𐉠𐉡𐉢𐉣𐉤𐉥𐉦𐉧𐉨𐉩𐉪𐉫𐉬𐉭𐉮𐉯𐉰𐉱𐉲𐉳𐉴𐉵𐉶𐉷𐉸𐉹𐉺𐉻𐉼𐉽𐉾𐉿𐊀𐊁𐊂𐊃𐊄𐊅𐊆𐊇𐊈𐊉𐊊𐊋𐊌𐊍𐊎𐊏𐊐𐊑𐊒𐊓𐊔𐊕𐊖𐊗𐊘𐊙𐊚𐊛𐊜𐊝𐊞𐊟𐊠𐊡𐊢𐊣𐊤𐊥𐊦𐊧𐊨𐊩𐊪𐊫𐊬𐊭𐊮𐊯𐊰𐊱𐊲𐊳𐊴𐊵𐊶𐊷𐊸𐊹𐊺𐊻𐊼𐊽𐊾𐊿𐋀𐋁𐋂𐋃𐋄𐋅𐋆𐋇𐋈𐋉𐋊𐋋𐋌𐋍𐋎𐋏𐋐𐋑𐋒𐋓𐋔𐋕𐋖𐋗𐋘𐋙𐋚𐋛𐋜𐋝𐋞𐋟𐋠𐋡𐋢𐋣𐋤𐋥𐋦𐋧𐋨𐋩𐋪𐋫𐋬𐋭𐋮𐋯𐋰𐋱𐋲𐋳𐋴𐋵𐋶𐋷𐋸𐋹𐋺𐋻𐋼𐋽𐋾𐋿𐌀𐌁𐌂𐌃𐌄𐌅𐌆𐌇𐌈𐌉𐌊𐌋𐌌𐌍𐌎𐌏𐌐𐌑𐌒𐌓𐌔𐌕𐌖𐌗𐌘𐌙𐌚𐌛𐌜𐌝𐌞𐌟𐌠𐌡𐌢𐌣𐌤𐌥𐌦𐌧𐌨𐌩𐌪𐌫𐌬𐌭𐌮𐌯𐌰𐌱𐌲𐌳𐌴𐌵𐌶𐌷𐌸𐌹𐌺𐌻𐌼𐌽𐌾𐌿𐍀𐍁𐍂𐍃𐍄𐍅𐍆𐍇𐍈𐍉𐍊𐍋𐍌𐍍𐍎𐍏𐍐𐍑𐍒𐍓𐍔𐍕𐍖𐍗𐍘𐍙𐍚𐍛𐍜𐍝𐍞𐍟𐍠𐍡𐍢𐍣𐍤𐍥𐍦𐍧𐍨𐍩𐍪𐍫𐍬𐍭𐍮𐍯𐍰𐍱𐍲𐍳𐍴𐍵𐍶𐍷𐍸𐍹𐍺𐍻𐍼𐍽𐍾𐍿𐎀𐎁𐎂𐎃𐎄𐎅𐎆𐎇𐎈𐎉𐎊𐎋𐎌𐎍𐎎𐎏𐎐𐎑𐎒𐎓𐎔𐎕𐎖𐎗𐎘𐎙𐎚𐎛𐎜𐎝𐎞𐎟𐎠𐎡𐎢𐎣𐎤𐎥𐎦𐎧𐎨𐎩𐎪𐎫𐎬𐎭𐎮𐎯𐎰𐎱𐎲𐎳𐎴𐎵𐎶𐎷𐎸𐎹𐎺𐎻𐎼𐎽𐎾𐎿𐏀𐏁𐏂𐏃𐏄𐏅𐏆𐏇𐏈𐏉𐏊𐏋𐏌𐏍𐏎𐏏𐏐𐏑𐏒𐏓𐏔𐏕𐏖𐏗𐏘𐏙𐏚𐏛𐏜𐏝𐏞𐏟𐏠𐏡𐏢𐏣𐏤𐏥𐏦𐏧𐏨𐏩𐏪𐏫𐏬𐏭𐏮𐏯𐏰𐏱𐏲𐏳𐏴𐏵𐏶𐏷𐏸𐏹𐏺𐏻𐏼𐏽𐏾𐏿𐐀𐐁𐐂𐐃𐐄𐐅𐐆𐐇𐐈𐐉𐐊𐐋𐐌𐐍𐐎𐐏𐐐𐐑𐐒𐐓𐐔𐐕𐐖𐐗𐐘𐐙𐐚𐐛𐐜𐐝𐐞𐐟𐐠𐐡𐐢𐐣𐐤𐐥𐐦𐐧𐐨𐐩𐐪𐐫𐐬𐐭𐐮𐐯𐐰𐐱𐐲𐐳𐐴𐐵𐐶𐐷𐐸𐐹𐐺𐐻𐐼𐐽𐐾𐐿𐑀𐑁𐑂𐑃𐑄𐑅𐑆𐑇𐑈𐑉𐑊𐑋𐑌𐑍𐑎𐑏𐑐𐑑𐑒𐑓𐑔𐑕𐑖𐑗𐑘𐑙𐑚𐑛𐑜𐑝𐑞𐑟𐑠𐑡𐑢𐑣𐑤𐑥𐑦𐑧𐑨𐑩𐑪𐑫𐑬𐑭𐑮𐑯𐑰𐑱𐑲𐑳𐑴𐑵𐑶𐑷𐑸𐑹𐑺𐑻𐑼𐑽𐑾𐑿𐒀𐒁𐒂𐒃𐒄𐒅𐒆𐒇𐒈𐒉𐒊𐒋𐒌𐒍𐒎𐒏𐒐𐒑𐒒𐒓𐒔𐒕𐒖𐒗𐒘𐒙𐒚𐒛𐒜𐒝𐒞𐒟𐒠𐒡𐒢𐒣𐒤𐒥𐒦𐒧𐒨𐒩𐒪𐒫𐒬𐒭𐒮𐒯𐒰𐒱𐒲𐒳𐒴𐒵𐒶𐒷𐒸𐒹𐒺𐒻𐒼𐒽𐒾𐒿𐓀𐓁𐓂𐓃𐓄𐓅𐓆𐓇𐓈𐓉𐓊𐓋𐓌𐓍𐓎𐓏𐓐𐓑𐓒𐓓𐓔𐓕𐓖𐓗𐓘𐓙𐓚𐓛𐓜𐓝𐓞𐓟𐓠𐓡𐓢𐓣𐓤𐓥𐓦𐓧𐓨𐓩𐓪𐓫𐓬𐓭𐓮𐓯𐓰𐓱𐓲𐓳𐓴𐓵𐓶𐓷𐓸𐓹𐓺𐓻𐓼𐓽𐓾𐓿𐔀𐔁𐔂𐔃𐔄𐔅𐔆𐔇𐔈𐔉𐔊𐔋𐔌𐔍𐔎𐔏𐔐𐔑𐔒𐔓𐔔𐔕𐔖𐔗𐔘𐔙𐔚𐔛𐔜𐔝𐔞𐔟𐔠𐔡𐔢𐔣𐔤𐔥𐔦𐔧𐔨𐔩𐔪𐔫𐔬𐔭𐔮𐔯𐔰𐔱𐔲𐔳𐔴𐔵𐔶𐔷𐔸𐔹𐔺𐔻𐔼𐔽𐔾𐔿𐕀𐕁𐕂𐕃𐕄𐕅𐕆𐕇𐕈𐕉𐕊𐕋𐕌𐕍𐕎𐕏𐕐𐕑𐕒𐕓𐕔𐕕𐕖𐕗𐕘𐕙𐕚𐕛𐕜𐕝𐕞𐕟𐕠𐕡𐕢𐕣𐕤𐕥𐕦𐕧𐕨𐕩𐕪𐕫𐕬𐕭𐕮𐕯𐕰𐕱𐕲𐕳𐕴𐕵𐕶𐕷𐕸𐕹𐕺𐕻𐕼𐕽𐕾𐕿𐖀𐖁𐖂𐖃𐖄𐖅𐖆𐖇𐖈𐖉𐖊𐖋𐖌𐖍𐖎𐖏𐖐𐖑𐖒𐖓𐖔𐖕𐖖𐖗𐖘𐖙𐖚𐖛𐖜𐖝𐖞𐖟𐖠𐖡𐖢𐖣𐖤𐖥𐖦𐖧𐖨𐖩𐖪𐖫𐖬𐖭𐖮𐖯𐖰𐖱𐖲𐖳𐖴𐖵𐖶𐖷𐖸𐖹𐖺𐖻𐖼𐖽𐖾𐖿𐗀𐗁𐗂𐗃𐗄𐗅𐗆𐗇𐗈𐗉𐗊𐗋𐗌𐗍𐗎𐗏𐗐𐗑𐗒𐗓𐗔𐗕𐗖𐗗𐗘𐗙𐗚𐗛𐗜𐗝𐗞𐗟𐗠𐗡𐗢𐗣𐗤𐗥𐗦𐗧𐗨𐗩𐗪𐗫𐗬𐗭𐗮𐗯𐗰𐗱𐗲𐗳𐗴𐗵𐗶𐗷𐗸𐗹𐗺𐗻𐗼𐗽𐗾𐗿𐘀𐘁𐘂𐘃𐘄𐘅𐘆𐘇𐘈𐘉𐘊𐘋𐘌𐘍𐘎𐘏𐘐𐘑𐘒𐘓𐘔𐘕𐘖𐘗𐘘𐘙𐘚𐘛𐘜𐘝𐘞𐘟𐘠𐘡𐘢𐘣𐘤𐘥𐘦𐘧𐘨𐘩𐘪𐘫𐘬𐘭𐘮𐘯𐘰𐘱𐘲𐘳𐘴𐘵𐘶𐘷𐘸𐘹𐘺𐘻𐘼𐘽𐘾𐘿𐙀𐙁𐙂𐙃𐙄𐙅𐙆𐙇𐙈𐙉𐙊𐙋𐙌𐙍𐙎𐙏𐙐𐙑𐙒𐙓𐙔𐙕𐙖𐙗𐙘𐙙𐙚𐙛𐙜𐙝𐙞𐙟𐙠𐙡𐙢𐙣𐙤𐙥𐙦𐙧𐙨𐙩𐙪𐙫𐙬𐙭𐙮𐙯𐙰𐙱𐙲𐙳𐙴𐙵𐙶𐙷𐙸𐙹𐙺𐙻𐙼𐙽𐙾𐙿𐚀𐚁𐚂𐚃𐚄𐚅𐚆𐚇𐚈𐚉𐚊𐚋𐚌𐚍𐚎𐚏𐚐𐚑𐚒𐚓𐚔𐚕𐚖𐚗𐚘𐚙𐚚𐚛𐚜𐚝𐚞𐚟𐚠𐚡𐚢𐚣𐚤𐚥𐚦𐚧𐚨𐚩𐚪𐚫𐚬𐚭𐚮𐚯𐚰𐚱𐚲𐚳𐚴𐚵𐚶𐚷𐚸𐚹𐚺𐚻𐚼𐚽𐚾𐚿𐛀𐛁𐛂𐛃𐛄𐛅𐛆𐛇𐛈𐛉𐛊𐛋𐛌𐛍𐛎𐛏𐛐𐛑𐛒𐛓𐛔𐛕𐛖𐛗𐛘𐛙𐛚𐛛𐛜𐛝𐛞𐛟𐛠𐛡𐛢𐛣𐛤𐛥𐛦𐛧𐛨𐛩𐛪𐛫𐛬𐛭𐛮𐛯𐛰𐛱𐛲𐛳𐛴𐛵𐛶𐛷𐛸𐛹𐛺𐛻𐛼𐛽𐛾𐛿𐜀𐜁𐜂𐜃𐜄𐜅𐜆𐜇𐜈𐜉𐜊𐜋𐜌𐜍𐜎𐜏𐜐𐜑𐜒𐜓𐜔𐜕𐜖𐜗𐜘𐜙𐜚𐜛𐜜𐜝𐜞𐜟𐜠𐜡𐜢𐜣𐜤𐜥𐜦𐜧𐜨𐜩𐜪𐜫𐜬𐜭𐜮𐜯𐜰𐜱𐜲𐜳𐜴𐜵𐜶𐜷𐜸𐜹𐜺𐜻𐜼𐜽𐜾𐜿𐝀𐝁𐝂𐝃𐝄𐝅𐝆𐝇𐝈𐝉𐝊𐝋𐝌𐝍𐝎𐝏𐝐𐝑𐝒𐝓𐝔𐝕𐝖𐝗𐝘𐝙𐝚𐝛𐝜𐝝𐝞𐝟𐝠𐝡𐝢𐝣𐝤𐝥𐝦𐝧𐝨𐝩𐝪𐝫𐝬𐝭𐝮𐝯𐝰𐝱𐝲𐝳𐝴𐝵𐝶𐝷𐝸𐝹𐝺𐝻𐝼𐝽𐝾𐝿𐞀𐞁𐞂𐞃𐞄𐞅𐞆𐞇𐞈𐞉𐞊𐞋𐞌𐞍𐞎𐞏𐞐𐞑𐞒𐞓𐞔𐞕𐞖𐞗𐞘𐞙𐞚𐞛𐞜𐞝𐞞𐞟𐞠𐞡𐞢𐞣𐞤𐞥𐞦𐞧𐞨𐞩𐞪𐞫𐞬𐞭𐞮𐞯𐞰𐞱𐞲𐞳𐞴𐞵𐞶𐞷𐞸𐞹𐞺𐞻𐞼𐞽𐞾𐞿𐟀𐟁𐟂𐟃𐟄𐟅𐟆𐟇𐟈𐟉𐟊𐟋𐟌𐟍𐟎𐟏𐟐𐟑𐟒𐟓𐟔𐟕𐟖𐟗𐟘𐟙𐟚𐟛𐟜𐟝𐟞𐟟𐟠𐟡𐟢𐟣𐟤𐟥𐟦𐟧𐟨𐟩𐟪𐟫𐟬𐟭𐟮𐟯𐟰𐟱𐟲𐟳𐟴𐟵𐟶𐟷𐟸𐟹𐟺𐟻𐟼𐟽𐟾𐟿𐠀𐠁𐠂𐠃𐠄𐠅𐠆𐠇𐠈𐠉𐠊𐠋𐠌𐠍𐠎𐠏𐠐𐠑𐠒𐠓𐠔𐠕𐠖𐠗𐠘𐠙𐠚𐠛𐠜𐠝𐠞𐠟𐠠𐠡𐠢𐠣𐠤𐠥𐠦𐠧𐠨𐠩𐠪𐠫𐠬𐠭𐠮𐠯𐠰𐠱𐠲𐠳𐠴𐠵𐠶𐠷𐠸𐠹𐠺𐠻𐠼𐠽𐠾𐠿𐡀𐡁𐡂𐡃𐡄𐡅𐡆𐡇𐡈𐡉𐡊𐡋𐡌𐡍𐡎𐡏𐡐𐡑𐡒𐡓𐡔𐡕𐡖𐡗𐡘𐡙𐡚𐡛𐡜𐡝𐡞𐡟𐡠𐡡𐡢𐡣𐡤𐡥𐡦𐡧𐡨𐡩𐡪𐡫𐡬𐡭𐡮𐡯𐡰𐡱𐡲𐡳𐡴𐡵𐡶𐡷𐡸𐡹𐡺𐡻𐡼𐡽𐡾𐡿𐢀𐢁𐢂𐢃𐢄𐢅𐢆𐢇𐢈𐢉𐢊𐢋𐢌𐢍𐢎𐢏𐢐𐢑𐢒𐢓𐢔𐢕𐢖𐢗𐢘𐢙𐢚𐢛𐢜𐢝𐢞𐢟𐢠𐢡𐢢𐢣𐢤𐢥𐢦𐢧𐢨𐢩𐢪𐢫𐢬𐢭𐢮𐢯𐢰𐢱𐢲𐢳𐢴𐢵𐢶𐢷𐢸𐢹𐢺𐢻𐢼𐢽𐢾𐢿𐣀𐣁𐣂𐣃𐣄𐣅𐣆𐣇𐣈𐣉𐣊𐣋𐣌𐣍𐣎𐣏𐣐𐣑𐣒𐣓𐣔𐣕𐣖𐣗𐣘𐣙𐣚𐣛𐣜𐣝𐣞𐣟𐣠𐣡𐣢𐣣𐣤𐣥𐣦𐣧𐣨𐣩𐣪𐣫𐣬𐣭𐣮𐣯𐣰𐣱𐣲𐣳𐣴𐣵𐣶𐣷𐣸𐣹𐣺𐣻𐣼𐣽𐣾𐣿𐤀𐤁𐤂𐤃𐤄𐤅𐤆𐤇𐤈𐤉𐤊𐤋𐤌𐤍𐤎𐤏𐤐𐤑𐤒𐤓𐤔𐤕𐤖𐤗𐤘𐤙𐤚𐤛𐤜𐤝𐤞𐤟𐤠𐤡𐤢𐤣𐤤𐤥𐤦𐤧𐤨𐤩𐤪𐤫𐤬𐤭𐤮𐤯𐤰𐤱𐤲𐤳𐤴𐤵𐤶𐤷𐤸𐤹𐤺𐤻𐤼𐤽𐤾𐤿𐥀𐥁𐥂𐥃𐥄𐥅𐥆𐥇𐥈𐥉𐥊𐥋𐥌𐥍𐥎𐥏𐥐𐥑𐥒𐥓𐥔𐥕𐥖𐥗𐥘𐥙𐥚𐥛𐥜𐥝𐥞𐥟𐥠𐥡𐥢𐥣𐥤𐥥𐥦𐥧𐥨𐥩𐥪𐥫𐥬𐥭𐥮𐥯𐥰𐥱𐥲𐥳𐥴𐥵𐥶𐥷𐥸𐥹𐥺𐥻𐥼𐥽𐥾𐥿𐦀𐦁𐦂𐦃𐦄𐦅𐦆𐦇𐦈𐦉𐦊𐦋𐦌𐦍𐦎𐦏𐦐𐦑𐦒𐦓𐦔𐦕𐦖𐦗𐦘𐦙𐦚𐦛𐦜𐦝𐦞𐦟𐦠𐦡𐦢𐦣𐦤𐦥𐦦𐦧𐦨𐦩𐦪𐦫𐦬𐦭𐦮𐦯𐦰𐦱𐦲𐦳𐦴𐦵𐦶𐦷𐦸𐦹𐦺𐦻𐦼𐦽𐦾𐦿𐧀𐧁𐧂𐧃𐧄𐧅𐧆𐧇𐧈𐧉𐧊𐧋𐧌𐧍𐧎𐧏𐧐𐧑𐧒𐧓𐧔𐧕𐧖𐧗𐧘𐧙𐧚𐧛𐧜𐧝𐧞𐧟𐧠𐧡𐧢𐧣𐧤𐧥𐧦𐧧𐧨𐧩𐧪𐧫𐧬𐧭𐧮𐧯𐧰𐧱𐧲𐧳𐧴𐧵𐧶𐧷𐧸𐧹𐧺𐧻𐧼𐧽𐧾𐧿𐨀𐨁𐨂𐨃𐨄𐨅𐨆𐨇𐨈𐨉𐨊𐨋𐨌𐨍𐨎𐨏𐨐𐨑𐨒𐨓𐨔𐨕𐨖𐨗𐨘𐨙𐨚𐨛𐨜𐨝𐨞𐨟𐨠𐨡𐨢𐨣𐨤𐨥𐨦𐨧𐨨𐨩𐨪𐨫𐨬𐨭𐨮𐨯𐨰𐨱𐨲𐨳𐨴𐨵𐨶𐨷𐨹𐨺𐨸𐨻𐨼𐨽𐨾𐨿𐩀𐩁𐩂𐩃𐩄𐩅𐩆𐩇𐩈𐩉𐩊𐩋𐩌𐩍𐩎𐩏𐩐𐩑𐩒𐩓𐩔𐩕𐩖𐩗𐩘𐩙𐩚𐩛𐩜𐩝𐩞𐩟𐩠𐩡𐩢𐩣𐩤𐩥𐩦𐩧𐩨𐩩𐩪𐩫𐩬𐩭𐩮𐩯𐩰𐩱𐩲𐩳𐩴𐩵𐩶𐩷𐩸𐩹𐩺𐩻𐩼𐩽𐩾𐩿𐪀𐪁𐪂𐪃𐪄𐪅𐪆𐪇𐪈𐪉𐪊𐪋𐪌𐪍𐪎𐪏𐪐𐪑𐪒𐪓𐪔𐪕𐪖𐪗𐪘𐪙𐪚𐪛𐪜𐪝𐪞𐪟𐪠𐪡𐪢𐪣𐪤𐪥𐪦𐪧𐪨𐪩𐪪𐪫𐪬𐪭𐪮𐪯𐪰𐪱𐪲𐪳𐪴𐪵𐪶𐪷𐪸𐪹𐪺𐪻𐪼𐪽𐪾𐪿𐫀𐫁𐫂𐫃𐫄𐫅𐫆𐫇𐫈𐫉𐫊𐫋𐫌𐫍𐫎𐫏𐫐𐫑𐫒𐫓𐫔𐫕𐫖𐫗𐫘𐫙𐫚𐫛𐫜𐫝𐫞𐫟𐫠𐫡𐫢𐫣𐫤𐫦𐫥𐫧𐫨𐫩𐫪𐫫𐫬𐫭𐫮𐫯𐫰𐫱𐫲𐫳𐫴𐫵𐫶𐫷𐫸𐫹𐫺𐫻𐫼𐫽𐫾𐫿𐬀𐬁𐬂𐬃𐬄𐬅𐬆𐬇𐬈𐬉𐬊𐬋𐬌𐬍𐬎𐬏𐬐𐬑𐬒𐬓𐬔𐬕𐬖𐬗𐬘𐬙𐬚𐬛𐬜𐬝𐬞𐬟𐬠𐬡𐬢𐬣𐬤𐬥𐬦𐬧𐬨𐬩𐬪𐬫𐬬𐬭𐬮𐬯𐬰𐬱𐬲𐬳𐬴𐬵𐬶𐬷𐬸𐬹𐬺𐬻𐬼𐬽𐬾𐬿𐭀𐭁𐭂𐭃𐭄𐭅𐭆𐭇𐭈𐭉𐭊𐭋𐭌𐭍𐭎𐭏𐭐𐭑𐭒𐭓𐭔𐭕𐭖𐭗𐭘𐭙𐭚𐭛𐭜𐭝𐭞𐭟𐭠𐭡𐭢𐭣𐭤𐭥𐭦𐭧𐭨𐭩𐭪𐭫𐭬𐭭𐭮𐭯𐭰𐭱𐭲𐭳𐭴𐭵𐭶𐭷𐭸𐭹𐭺𐭻𐭼𐭽𐭾𐭿𐮀𐮁𐮂𐮃𐮄𐮅𐮆𐮇𐮈𐮉𐮊𐮋𐮌𐮍𐮎𐮏𐮐𐮑𐮒𐮓𐮔𐮕𐮖𐮗𐮘𐮙𐮚𐮛𐮜𐮝𐮞𐮟𐮠𐮡𐮢𐮣𐮤𐮥𐮦𐮧𐮨𐮩𐮪𐮫𐮬𐮭𐮮𐮯𐮰𐮱𐮲𐮳𐮴𐮵𐮶𐮷𐮸𐮹𐮺𐮻𐮼𐮽𐮾𐮿𐯀𐯁𐯂𐯃𐯄𐯅𐯆𐯇𐯈𐯉𐯊𐯋𐯌𐯍𐯎𐯏𐯐𐯑𐯒𐯓𐯔𐯕𐯖𐯗𐯘𐯙𐯚𐯛𐯜𐯝𐯞𐯟𐯠𐯡𐯢𐯣𐯤𐯥𐯦𐯧𐯨𐯩𐯪𐯫𐯬𐯭𐯮𐯯𐯰𐯱𐯲𐯳𐯴𐯵𐯶𐯷𐯸𐯹𐯺𐯻𐯼𐯽𐯾𐯿𐰀𐰁𐰂𐰃𐰄𐰅𐰆𐰇𐰈𐰉𐰊𐰋𐰌𐰍𐰎𐰏𐰐𐰑𐰒𐰓𐰔𐰕𐰖𐰗𐰘𐰙𐰚𐰛𐰜𐰝𐰞𐰟𐰠𐰡𐰢𐰣𐰤𐰥𐰦𐰧𐰨𐰩𐰪𐰫𐰬𐰭𐰮𐰯𐰰𐰱𐰲𐰳𐰴𐰵𐰶𐰷𐰸𐰹𐰺𐰻𐰼𐰽𐰾𐰿𐱀𐱁𐱂𐱃𐱄𐱅𐱆𐱇𐱈𐱉𐱊𐱋𐱌𐱍𐱎𐱏𐱐𐱑𐱒𐱓𐱔𐱕𐱖𐱗𐱘𐱙𐱚𐱛𐱜𐱝𐱞𐱟𐱠𐱡𐱢𐱣𐱤𐱥𐱦𐱧𐱨𐱩𐱪𐱫𐱬𐱭𐱮𐱯𐱰𐱱𐱲𐱳𐱴𐱵𐱶𐱷𐱸𐱹𐱺𐱻𐱼𐱽𐱾𐱿𐲀𐲁𐲂𐲃𐲄𐲅𐲆𐲇𐲈𐲉𐲊𐲋𐲌𐲍𐲎𐲏𐲐𐲑

1 2. CSVファイルの確認

1 2. 3 町字データとの結合

1 2. 3. 1 提供区域報告ツールで出力したCSVファイルと町字データを結合します。

machiaza.dat.org

元のファイル: 65001: Unicode (UTF-8) | 区切り記号: コンマ | データ型検出: 最初の 200 行に基づく

KEYCODE	PREFNAME	CITYNAME	NAME1	NAME2	KIGO_E
1101	北海道	札幌市中央区			
11010200	北海道	札幌市中央区	宮ヶ丘(番地)		
11010300	北海道	札幌市中央区	円山		
11010400	北海道	札幌市中央区	円山西町(番地)		E1
11010400	北海道	札幌市中央区	円山西町(番地)		E2
11011000	北海道	札幌市中央区	宮の森		E1
11011000	北海道	札幌市中央区	宮の森		E2
11011000	北海道	札幌市中央区	宮の森		E3
11011100	北海道	札幌市中央区	盤渓		
11011201	北海道	札幌市中央区	宮の森一条		
1101120101	北海道	札幌市中央区	宮の森一条	一丁目	
1101120102	北海道	札幌市中央区	宮の森一条	二丁目	
1101120103	北海道	札幌市中央区	宮の森一条	三丁目	
1101120104	北海道	札幌市中央区	宮の森一条	四丁目	
1101120105	北海道	札幌市中央区	宮の森一条	五丁目	
1101120106	北海道	札幌市中央区	宮の森一条	六丁目	
1101120107	北海道	札幌市中央区	宮の森一条	七丁目	
1101120108	北海道	札幌市中央区	宮の森一条	八丁目	
1101120109	北海道	札幌市中央区	宮の森一条	九丁目	
1101120110	北海道	札幌市中央区	宮の森一条	十丁目	
1101120111	北海道	札幌市中央区	宮の森一条	十一丁目	
1101120112	北海道	札幌市中央区	宮の森一条	十二丁目	

文字化けが改善されます。

①「OK」を押下してください。

OK キャンセル

1 2. CSVファイルの確認

1 2. 3 町字データとの結合

1 2. 3. 1 提供区域報告ツールで出力したCSVファイルと町字データを結合します。

The screenshot shows the Power Query Editor interface. The main area displays a table with the following data:

	KEYCODE	PREFNAME	CITYNAME	NAME1	NAME2	KIGO_E
1	1101	北海道	札幌市中央区			
2	11010200	北海道	札幌市中央区	宮ヶ丘(番地)		
3	11010300	北海道	札幌市中央区	円山		
4	11010400	北海道	札幌市中央区	円山西町(番地)		E1
5	11010400	北海道	札幌市中央区	円山西町(番地)		E2
6	11011000	北海道	札幌市中央区	宮の森		
7	11011000	北海道	札幌市中央区	宮の森		
8	11011000	北海道	札幌市中央区	宮の森		
9	11011100	北海道	札幌市中央区	盤渓		
10	11011201	北海道	札幌市中央区	宮の森一条		
11	1101120101	北海道	札幌市中央区	宮の森一条	一丁目	
12	1101120102	北海道	札幌市中央区	宮の森一条	二丁目	
13	1101120103	北海道	札幌市中央区	宮の森一条	三丁目	
14	1101120104	北海道	札幌市中央区	宮の森一条	四丁目	
15	1101120105	北海道	札幌市中央区	宮の森一条	五丁目	
16	1101120106	北海道	札幌市中央区	宮の森一条	六丁目	
17	1101120107	北海道	札幌市中央区	宮の森一条	七丁目	

A blue callout box with the text "読み込み結果が表示されます。" (Load results are displayed.) points to the table data.

1 2. CSVファイルの確認

1 2. 3 町字データとの結合

1 2. 3. 1 提供区域報告ツールで出力したCSVファイルと町字データを結合します。

The screenshot shows the Power Query Editor interface with the 'machiaza dat' query selected. The formula bar displays the function `Table.TransformColumnTypes(昇格さ`. The 'KEYCODE' column is highlighted in the table view. A context menu is open over the 'KEYCODE' column header, showing various data types. The 'データ型: 整数' (Data type: Integer) option is currently selected. An orange callout box points to this option with the text '②「データ型」を押下してください。' (Click the 'Data type' option). Another orange callout box points to the 'テキスト' (Text) option in the menu with the text '③「テキスト」を押下してください。' (Click the 'Text' option). A third orange callout box points to the 'KEYCODE' column header with the text '①「KEYCODE」を押下し、選択状態にしてください。' (Click 'KEYCODE' and select it).

①「KEYCODE」を押下し、選択状態にしてください。

②「データ型」を押下してください。

③「テキスト」を押下してください。

KEYCODE	PREFNAME
1101	北海道
11010200	北海道
11010300	北海道
11010400	北海道
11010400	北海道
11011000	北海道
11011201	北海道
1101120101	北海道
1101120102	北海道
1101120103	北海道
1101120104	北海道
1101120105	北海道
1101120106	北海道
1101120107	北海道

6 列, 999+ 行 上位 1000 行に基づく列のプロファイリング

11:56 にダウンロードされたプレビューです

1 2. CSVファイルの確認

1 2. 3 町字データとの結合

1 2. 3. 1 提供区域報告ツールで出力したCSVファイルと町字データを結合します。

クエリ [2] 1000000000001_25... machiaza dat

Table.TransformColumnTypes(昇格されたヘッダー数, {{"KEYCODE", Int64.Type}, {"PREFNAME", type text}, {"CITYNAME", type text}, {"NAME1", type text}, {"NAME2", type text}, {"KIGO_E", type text}})

列タイプの変更

選択された列には、既存の型変換があります。既存の変換を置き換えますか？ または、既存の変換を保持して、別の手順で新しい変換を追加しますか？

現在のものを置換 新規手順の追加 キャンセル

①列タイプの変更ダイアログが表示された場合は「現在のものを置換」を押下してください。

クエリの設定

プロパティ
名前
machiaza dat
すべてのプロパティ

適用したステップ

ソース
昇格されたヘッダー数
× 変更された型

6 列, 999+ 行 上位 1000 行に基づく列のプロファイリング

11:56 にダウンロードされたプレビューです

1 2. 3. 1 提供区域報告ツールで出力したCSVファイルと町字データを結合します。



1 2. CSVファイルの確認

1 2. 3 町字データとの結合

1 2. 3. 1 提供区域報告ツールで出力したCSVファイルと町字データを結合します。

①「クエリのマージ」の「▼」を押下してください。

②「新規としてクエリをマージ」を押下してください。

クエリ [2]

【1000000000001_25...】

machiaza dat

fx = Table.TransformColumnTypes(昇格されたヘッダー数,{{"KEYCODE", type text}, {"PREFNAME", type text}, {"CITYNAME", type text}, {"NAME1", type text}, {"NAME2", type text}, {"MISC", type text}})

	KEYCODE	PREFNAME	CITYNAME	NAME1	NAME2	MISC
1	01101	北海道	札幌市中央区			
2	011010200	北海道	札幌市中央区	宮ヶ丘(番地)		
3	011010300	北海道	札幌市中央区	円山		
4	011010400	北海道	札幌市中央区	円山西町(番地)		E1
5	011010400	北海道	札幌市中央区	円山西町(番地)		E2
6	011011000	北海道	札幌市中央区	宮の森		E1
7	011011000	北海道	札幌市中央区	宮の森		E2
8	011011000	北海道	札幌市中央区	宮の森		E3
9	011011100	北海道	札幌市中央区	盤渓		
10	011011201	北海道	札幌市中央区	宮の森一条		
11	01101120101	北海道	札幌市中央区	宮の森一条	一丁目	
12	01101120102	北海道	札幌市中央区	宮の森一条	二丁目	
13	01101120103	北海道	札幌市中央区	宮の森一条	三丁目	
14	01101120104	北海道	札幌市中央区	宮の森一条	四丁目	
15	01101120105	北海道	札幌市中央区	宮の森一条	五丁目	
16	01101120106	北海道	札幌市中央区	宮の森一条	六丁目	
17	01101120107	北海道	札幌市中央区	宮の森一条	七丁目	

クエリの設定

すべてのプロパティ

適用したステップ

- ソース
- 昇格されたヘッダー数
- 変更された型

6 列, 999+ 行 上位 1000 行に基づく列のプロファイリング

12:09 にダウンロードされたプレビューです

1 2. CSVファイルの確認

1 2. 3 町字データとの結合

1 2. 3. 1 提供区域報告ツールで出力したCSVファイルと町字データを結合します。

×

マージ

マージされたテーブルを作成するには、テーブルと照合列を選んでください。

machiaza dat

KEYCODE	PREFNAME	CITYNAME	NAME1	NAME2	KIGO_E
01101	北海道	札幌市中央区			
011010200	北海道	札幌市中央区	宮ヶ丘(番地)		
011010300	北海道	札幌市中央区	円山		
011010400	北海道	札幌市中央区	円山西町(番地)		E1
011010400	北海道	札幌市中央区	円山西町(番地)		E2

プレビューは使用できません

結合の種類

左外部 (最初の行すべて、および 2 番目の行のうち...

☐ あいまい一致を使用してマージを実行する

▶ あいまい一致オプション

OK

キャンセル

マージダイアログが開きます。

1 2. CSVファイルの確認

1 2. 3 町字データとの結合

1 2. 3. 1 提供区域報告ツールで出力したCSVファイルと町字データを結合します。

×

マージ

マージされたテーブルを作成するには、テーブルと照合列を選んでください。

【1000000000001_250312】

①出力したCSVファイルを選択してください。

KEYCODE	KIGOE	FTTH_TEIKYO_FL	FTTH_KOSETSU_FL	FTTH_ICHINEN_FL	FTTH_SIKOU_TEIKYO_FL	FTTH_SIKOU_ICHINEN_FL
131010010		1	0	1	1	0
13101001001		1	0	1	1	0
13101001002		2	0	1	1	0
13101001003		3	0	1	1	0
131010000		1	0	1	1	0

machiaza dat

②「machiaza.dat」を選択してください。

KEYCODE	PREFNAME	CITYNAME	NAME1	NAME2	KIGO_E
01101	北海道	札幌市中央区			
011010200	北海道	札幌市中央区	宮ヶ丘〈番地〉		
011010300	北海道	札幌市中央区	円山		
011010400	北海道	札幌市中央区	円山西町〈番地〉		E1
011010400	北海道	札幌市中央区	円山西町〈番地〉		E2

結合の種類

左外部 (最初の行すべて、および 2 番目の行のうち...

☐ あいまい一致を使用してマージを実行する

▶ あいまい一致オプション

OK

キャンセル

1 2. CSVファイルの確認

1 2. 3 町字データとの結合

1 2. 3. 1 提供区域報告ツールで出力したCSVファイルと町字データを結合します。

マージ

マージされたテーブルを作成するには、テーブルと照合列を選んでください。

①「KEYCODE」を押下してください。

②[Ctrl]キーを押しながら「KIGOE」を押下してください。
※「KEYCODE」列と「KIGOE」列が選択されます。

③「KEYCODE」を押下してください。

④[Ctrl]キーを押しながら「KIGO_E」を押下してください。
※「KEYCODE」列と「KIGO_E」列が選択されます。

⑤結合の種類で「左外部」を選択してください。

⑥「OK」を押下してください。

KEYCODE	KIGOE	FTTH_TEIKYO_FL	FTTH_KOSETSU_FL	FTTH_ICHINEN_FL	FTTH_SIKOU_TEIKYO_FL	FTTH_SIKOU_ICHINEN_FL
131010010		1	0	1	1	0
13101001001		1	0	1	1	0
13101001002		2	0	1	1	0
13101001003		3	0	1	1	0

machiaza dat

KEYCODE	PREFNAME	CITYNAME	NAME1	NAME2	KIGO_E
01101	北海道	札幌市中央区			
011010200	北海道	札幌市中央区	宮ヶ丘(番地)		
011010300	北海道	札幌市中央区	円山		
011010400	北海道	札幌市中央区	円山西町(番地)		E1
011010400	北海道	札幌市中央区	円山西町(番地)		E2

結合の種類

左外部 (最初の行すべて、および 2 番目の行のうち...

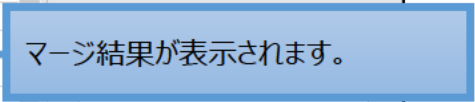
☐ あいまい一致を使用してマージを実行する

▶ あいまい一致オプション

✓ 選択範囲では、最初のテーブルと 30 行中 30 行が一致しています。

OK キャンセル

1 2. 3. 1 提供区域報告ツールで出力したCSVファイルと町字データを結合します。



1 2. CSVファイルの確認

1 2. 3 町字データとの結合

1 2. 3. 1 提供区域報告ツールで出力したCSVファイルと町字データを結合します。

クエリ1 - Power Query エディター

ファイル ホーム 変換 列の追加 表示

開いて読み込む 閉じる プレビューの更新 管理 クエリ

列の選択 列の削除 列の管理 行の保持 行の削除 行の削減 並べ替え 列の分割 グループ化 値の置換 変換

クエリのマージ クエリの追加 ファイルの結合 結合 パラメーターの管理 パラメーター データソース設定 データソース 新しいソース 最近のソース データの入力 新しいクエリ

クエリ [3]

【1000000000001_25... machiaza dat マージ1

fx = Table.NestedJoin(#"【1000000000001_250312】", {"KEYCODE", "KIGO_E"}, #"machiazat", {"KEYCODE", "KIGO_E"},

FL WIKO_SIKOU_KOSETSU_... OTHER HOJIN_NO JIGYOSHA_NAME machiaza dat

1 0 1000000000001

2 0

3 0

4 0

5 0

6 0

7 0

8 0

9 0

10 0

11 0

12 0

13 0

14 0

15 0

16 0

17 0

18 0

21 列, 30 行 上位 1000 行に基づく列のプロファイリング

クエリ1の設定

名前 マージ1

すべてのプロパティ

適用したステップ

ソース

OK キャンセル

14:44 にダウンロードされたプレビューです

②「machiazat」の隣の矢印ボタンを押下してください。

③「OK」を押下してください。

①スクロールバーを右端まで移動してください。

1 2. CSVファイルの確認

1 2. 3 町字データとの結合

1 2. 3. 1 提供区域報告ツールで出力したCSVファイルと町字データを結合します。

The screenshot shows the Power Query Editor interface. The main area displays a table with the following columns: JIGYOSHA_NAME (事業者名称), machiaza dat.KEYCODE, machiaza dat.PREFNAME, machiaza dat.CITYNAME, and machiaza dat. The table contains 17 rows of data, including business names and their corresponding address information (prefecture, city, and district). A blue callout box with the text "町字データが表示されます。" (Municipal data is displayed.) points to the 'CITYNAME' column.

	JIGYOSHA_NAME	machiaza dat.KEYCODE	machiaza dat.PREFNAME	machiaza dat.CITYNAME	machiaza dat
1	01	13:1010010	東京都	千代田区	丸の内
2		13:101001001	東京都	千代田区	丸の内
3		13:101001002	東京都	千代田区	丸の内
4		13:101001003	東京都	千代田区	丸の内
5		13:1010020	東京都	千代田区	大手町
6		13:101002001	東京都	千代田区	大手町
7		13:101002002	東京都	千代田区	大手町
8		13:101003001	東京都	千代田区	内幸町
9		13:101003002	東京都	千代田区	内幸町
10		13:101004001	東京都	千代田区	有楽町
11		13:101004002	東京都	千代田区	有楽町
12		13:1010050	東京都	千代田区	霞が関
13		13:101005001	東京都	千代田区	霞が関
14		13:101005002	東京都	千代田区	霞が関
15		13:101005003	東京都	千代田区	霞が関
16		13:101006001	東京都	千代田区	永田町
17		13:101006002	東京都	千代田区	永田町

1 2. CSVファイルの確認

1 2. 3 町字データとの結合

1 2. 3. 1 提供区域報告ツールで出力したCSVファイルと町字データを結合します。

①「閉じて読み込む▼」を押下してください。

②「閉じて読み込む」を押下してください。

	JIGYOSHA_NAME	machiaza dat.KEYCODE	machiaza dat.PREFNAME	machiaza dat.CITYNAME	machiaza dat
1	01	事業者名称	131010010	東京都	千代田区 丸の内
2			13101001001	東京都	千代田区 丸の内
3			13101001002	東京都	千代田区 丸の内
4				千代田区	丸の内
5				千代田区	大手町
6				千代田区	大手町
7			13101002002	東京都	千代田区 大手町
8			13101003001	東京都	千代田区 内幸町
9			13101003002	東京都	千代田区 内幸町
10			13101004001	東京都	千代田区 有楽町
11			13101004002	東京都	千代田区 有楽町
12			131010050	東京都	千代田区 霞が関
13			13101005001	東京都	千代田区 霞が関
14			13101005002	東京都	千代田区 霞が関
15			13101005003	東京都	千代田区 霞が関
16			13101006001	東京都	千代田区 永田町
17			13101006002	東京都	千代田区 永田町

クエリの設定

プロパティ
名前
マージ1
すべてのプロパティ

適用したステップ
ソース
X 展開された machiaza dat

26 列, 30 行 上位 1000 行に基づく列のプロファイリング

14:57 にダウンロードされたプレビューです

1 2. CSVファイルの確認

1 2. 3 町字データとの結合

1 2. 3. 1 提供区域報告ツールで出力したCSVファイルと町字データを結合します。

自動保存 (オフ) Book1 - Excel ラベルなし

ファイル ホーム 挿入 ページレイアウト 数式 データ 校閲 表示 自動化 ヘルプ テーブル デザイン クエリ

テーブル名: マージ1

テーブルのサイズ変更 プロパティ

ツール: ピボットテーブルで集計, 重複の削除, 範囲に変換, スライサーの挿入

外部のテーブル データ: エクスポート, 更新, ブラウザーで開く, リンク解除

テーブル スタイルのオプション: ☒ 見出し行, ☐ 最初の列, ☒ フィルター ボタン, ☐ 集計行, ☐ 最後の列, ☒ 縞模様 (行), ☐ 縞模様 (列)

テーブル スタイル

	A	B	C	D	E	F
	KEYCODE	KIGOE	FTTH_TEIKYO_FL	FTTH_KOSETSU_FL	FTTH_ICHINEN_FL	FTTH_SIKOU_TEIKYO_FL
1	131010010	1	0	1	1	0
2	13101001001	1	0	1	1	0
3	13101001002	2	0	1	1	0
4	13101001003	3	0	1	1	0
5	131010020	1	0	1	1	0
6	13101002001	1	1	1	1	0
7	13101002002	2	0	0	1	0
8	13101003001	3	0	1	1	0
9	13101003002	1	0	1	1	0
10	13101004001	0	0	1	1	0
11	13101004002	0	0	1	1	0
12	131010050	0	0	1	1	0
13	13101005001	0	0	1	1	0
14	13101005002	0	0	1	1	0
15	13101005003	0	0	1	1	0
16	13101006001	0	0	1	1	0
17	13101006002	0	0	1	1	0

クエリと接続

クエリ | 接続

3 個のクエリ

- 【1000000000001_250312】
30 行読み込まれました。
- machiaza dat
264,155 行読み込まれました。

準備完了 アクセシビリティ: 検討が必要です

100%

CSVファイルに町字データを結合したデータがExcel形式で表示されます。
以降は用途に合わせて任意の操作を行ってください。
※ データを変更する際は「1 3. 2 Excelの表示形式を文字列へ変更する方法」(90頁)を参照してください。

13. FAQ

13.1 FAQ

No.	状態	対応
1	提供区域データ（CSVファイル）をExcelで開くとKEYCODEの頭0の数字が表示されない。	<p>提供区域報告ツールでCSV出力したCSVファイルをExcelで編集する際は以下を実施してください。</p> <ol style="list-style-type: none"> Power Query エディターの起動する。 ※「12.1 Power Query エディターの起動」（55頁）参照。 CSVファイルをExcelに読み込む。 ※「12.2 CSVファイルの読み込み」（58頁）参照。
2	提供区域データ（CSVファイル）をExcelで編集した提供区域データを提供区域報告ツールで取り込むとエラーが表示される。	<ol style="list-style-type: none"> Excelで編集した提供区域データはFAQのNo.1の方法でCSVファイルの読み込みをしているか確認ください。 読み込んだ提供区域データを編集した際、データ列がすべて文字列形式であることを確認ください。 ※「13.2 Excelの表示形式を文字列へ変更する方法」（90頁）参照。 CSVファイルを保存する場合はUTF-8の文字コードで保存する必要があります。 ※「13.3 Excelのファイル保存」（91頁）参照。
3	<p>提供区域報告ツールを初期化したい。</p> <p>※ 提供区域報告ツール起動→設定画面入力から実施したい。</p>	<p>提供区域報告ツールを初期化（総務省からダウンロードした状態に）するには「13.4 提供区域報告ツールの初期化方法」（93頁）を参照してください。</p>

13. FAQ

13.1 FAQ

No.	状態	対応
4	提供区域データを初期化したい。 ※ 設定情報は初期化しない。	<p>提供区域報告ツールでCSV出力したヘッダ行のみのファイルを「取り込み」してください。</p> <p>方法 1)</p> <p>提供区域データを入力する前に提供区域報告ツールで「CSV出力」しCSVファイルを保存しておき、データを初期化したいときにそのCSVファイルを提供区域報告ツールで「取込」をする。</p> <p>方法 2)</p> <p>Excelで提供区域報告ツールでCSV出力したCSVファイルを開き、ヘッダ部（先頭1行）を残し、すべてのデータ部を削除します。Excelで編集する際は以下を実施してください。</p> <ol style="list-style-type: none">1. Power Query エディターの起動する。 ※ 「12.1 Power Query エディターの起動」（55 頁）参照。2. CSVファイルをExcelに読み込む。 ※ 「12.2 CSVファイルの読み込み」（58 頁）参照。3. すべてのデータ部を削除する。4. CSVファイルを保存する（UTF-8の文字コードで保存する必要があります）。 ※ 「13.3 Excelのファイル保存」（91 頁）参照。

13. FAQ

13.2 Excelの表示形式を文字列へ変更する方法

特にデータ部の「KEYCODE」の先頭0の数字が欠けている、「法人番号」が指数で表示される場合、表示形式を文字列に変更する必要があります。

※ CSVファイルを読み込んだ状態では文字列形式ですが、データを修正したセルは表示形式が変更される恐れがあります。データを修正したセルすべてを以下の方法で文字列形式に変更してください。

事業者名称等が文字化けしている場合は、入力しなおしてください。

①「法人番号」を修正します。
※ セル表示は指数形式で表示されます。

②セルを右クリックし、「セルの書式設定」をクリックします。

③「文字列」をクリックします。

④[OK]ボタンを押下します。

⑤セルをダブルクリックし、確定（リターン）します。

表示形式が文字列に変更されると左端揃えとなります。

数字13桁の法人番号が表示されます。

13. FAQ

13.3 Excelのファイル保存

Excelで修正した提供区域データをCSVファイルに保存します。

1) メニュー「ファイル」→「名前を付けて保存」を選択してください。

①「ファイル」をクリックします。

②「名前を付けて保存」をクリックします。

③「参照」をクリックします。

「名前を付けて保存」ダイアログが表示されます。

④前年度の提供区域データ（CSVファイル）を保存するフォルダを指定します。

⑤ファイルの種類をプルダウンします。

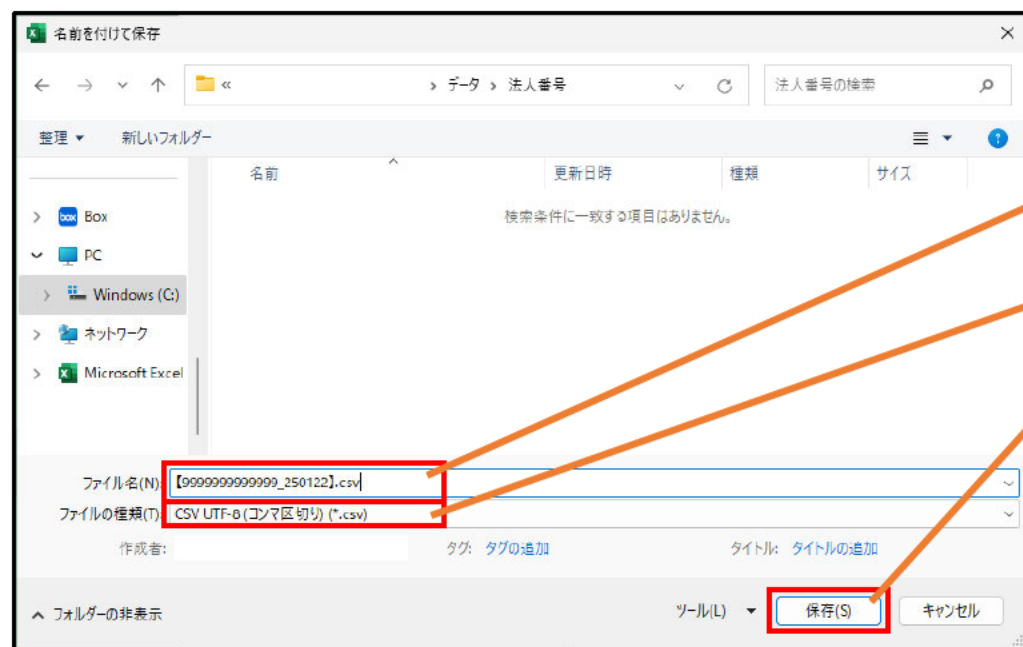
⑥ファイルの種類に「CSV UTF-8（コンマ区切り）（*.csv）」を選択します。
※ファイルの種類に「CSV（コンマ区切り）（*.csv）」も存在するので注意すること。

13. FAQ

13.3 Excelのファイル保存

Excelで修正した提供区域データをCSVファイルに保存します。

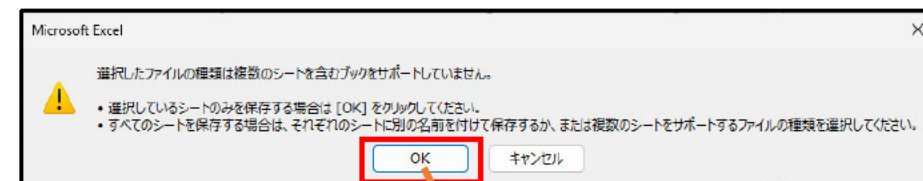
2) ファイル名を指定し保存します。



①保存する前年度の提供区域データ（CSVファイル）のファイル名を指定します。

②ファイルの種類が「CSV UTF-8（コンマ区切り）（*.csv）」であることを確認します。

③[保存]ボタンを押下し、ファイルを保存します。



④[OK]ボタンを押下します。

13. FAQ

13.4 提供区域報告ツールの初期化方法

提供区域報告ツールを初期化（総務省からダウンロードした状態に）します。

- 1) 提供区域のデータファイル（backdata.sqlite3）を削除します。
- 2) 町字データファイル（machiaza.dat.org）をリネームします。

① 提供区域報告ツールのフォルダに移動します。

② 提供区域のデータが不要な場合、「backdata.sqlite3」のファイルを削除してください。バックアップしたい場合は「backdata.sqlite3」のファイルをリネームするか、別フォルダに移動してください。

③ 町字データファイル（machiaza.dat.org）を「machiaza.dat」にリネームしてください（ファイルの拡張子を削除してください）。

このファイル構成で提供区域報告ツールを起動してください。

名前	更新日時	種類	サイズ
x64	2025/03/12 16:49	ファイル フォルダ	
backdata.sqlite3	2025/03/12 10:12	SQLITE3 ファイル	21,132 KB
HokokuTool.exe	2025/02/17 12:01	アプリケーション	101 KB
HokokuTool.exe.config	2025/02/05 14:36	CONFIG ファイル	1 KB
licenses.txt	2025/02/05 14:36	テキストドキュメント	1 KB
log4net.dll	2025/02/05 14:36	アプリケーション拡張	288 KB
log4net.xml	2025/02/05 14:36	xmlfile	1,567 KB
machiaza.dat.org	2025/02/05 14:36	ORG ファイル	16,551 KB
System.Data.SQLite.dll	2025/02/05 14:36	アプリケーション拡張	440 KB
System.Data.SQLite.xml	2025/02/05 14:36	xmlfile	1,217 KB

名前	更新日時	種類	サイズ
x64	2025/03/12 16:49	ファイル フォルダ	
HokokuTool.exe	2025/02/17 12:01	アプリケーション	101 KB
HokokuTool.exe.config	2025/02/05 14:36	CONFIG ファイル	1 KB
licenses.txt	2025/02/05 14:36	テキストドキュメント	1 KB
log4net.dll	2025/02/05 14:36	アプリケーション拡張	288 KB
log4net.xml	2025/02/05 14:36	xmlfile	1,567 KB
machiaza.dat	2025/02/05 14:36	DAT ファイル	16,551 KB
System.Data.SQLite.dll	2025/02/05 14:36	アプリケーション拡張	440 KB
System.Data.SQLite.xml	2025/02/05 14:36	xmlfile	1,217 KB